落日のパトス
12
Rakujitsu
no
PATHOS
Presented by
Tsuyatsuya
艶々
ヤングチャンピオン
コミックス
YC COMICS

 DL-Raw.Net

カバーデザイン 土方芳枝

RAKUJITSU-NO-PATHOS

落日のパトス

12

Presented by
Tsuyatsuya

ヤングチャンピオン
コミックス

YC COMICS

落日のパトス 12

CONTENTS

[初出]
別冊ヤングチャンピオン
2021年7月号～
2022年1月号

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

［ここまでの「落日のパトス」は］

漫画家を目指す青年・藤原の住む部屋の隣室にかつての恩師・仲井間が引っ越してきた。
同じアパートの〝隣人〟として交流を始めた二人…。

銭湯へと呼び出された仲井間は、まさみ、エリの三人で藤原について語り合う。

一方で連載の打ち切りを宣告された藤原は一人、己を見つめ直すべく旅に出る。
旅先で出会った美魔女・みはるとひと時の時間を過ごし、自分の女性関係について少し見つめ直した藤原。
だが、東尋坊で藤原を追いかけてきた仲井間と再会し、２人は同じ部屋に泊まることになり、そのまま淫欲の夜を過ごしてしまい…!?

Aki Fujiwara

漫画家の青年。仲井間にかつて犯した行為を後ろめたく感じていた。普段は物静かな性格だが、性的な好奇心は人一倍旺盛。

仲井間 真

Makoto Nakaima

旧姓：祐生。藤原の高校時代の恩師。現在は結婚し、退職。夫の仕事の都合で藤原の住む町に引っ越してきた。年の差婚で、男性経験は夫ひとりだけ。最近、夜の夫婦生活に物足りなさを感じている。

神保まさみ

Masami Jinbo

藤原が大学時代に所属していたサークルの後輩。現在は藤原の仕事を手伝うアシスタント。垢抜けない感じの少女だが、胸が大きくスタイルは良い。藤原のことを狙っている。

高杉ミツアキ

Mitsuaki Takasugi

藤原のもとで働く新人アシスタント。3次元の女性には全く興味のない童貞。要領が悪く不器用。神出鬼没で突然現れることが多い。

筧 エリ

Eri Kakei

末岡が出会い系アプリTenderで出会った24歳の人妻。とても陽気な性格で気が遣える。高校時代に漫研に所属していたためアシスタントとしても大変有能。

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

ゴオォォォォォォ
ゴツン
第80話
不倫って
どこからフリンなの？

!

考えて
みたら
すかー

アキくんと2人で
こんなふうに
ゴウン
列車に
乗るなんて
はじめて
ゴウン
ゴウン

逃避行
みたいで
ゾクっと
するね
なんて
言ったけど
どっちか
っていうと

不倫旅行だよね……
まるで
ゴウン
ゴウン
ゴウン

そう……
「まるで」………っていうだけ…………

そんなコトにならなかったたし
でも………
これくらいは
べつに
ス…。。

いいよね

SEIBU 都立家政駅 南口
Toritsu-Kasei Station
あ――
帰ってきちゃいましたねー
ほーんと
なんか帰るときはあっとういう間だねー

行くときは乗り換えもドキドキして
大冒険だったのになー
はじめての一人旅でさ

ハハ……なんかいろいろ…スンマセン
いやいや楽しかったってコトよ!

楽しい時間は一瞬ってことかな
………

せ…先生さえよかったら……このあと一緒にゴハンしてから帰りませんか？
え

ほっ…ほらせっかくだしっ
今日いっぱいはいっしょに……なんていうか

よければその後僕の部屋ででも……っ
アキくんの…？
どりクリニッ
へやで…って……
ドキン

ヴヴヴヴヴヴヴヴ

ビクッ

ちょっと待って下さいね
…………

あっ担当さん…ッ
いえ
ははッ
そうっ…
ハハハッ
もちろんだいじょうぶ……っ
あと2話！
ですよねー！相談しようと思ってたんですよう

えっ!?新担当さんと!?
ああ！いっしょに考えて!?
なるほどなるほど！
は!?
いまから!?

いや…そのう
はっ
大丈夫か……と…いわれましたら…ッ
!?
ええと
トントン

わたしは大丈夫だから気にしないで今日はここで別れようね
無言のジェスチャーメッセージ

お仕事がんばっておやすみ～～～～
………

いえっ…はっ
大丈夫で…ふっ
えっいやあ泣いてなんて…ううっ
仕事…ッ
ぐふっ

ほい
ただいま――っと
バタン

はぁ……
トスン

……
ヤバかった……

昨日の今日の…あの流れで
アキくんと食事して…
おフロ入ろ…
スル
アキくんの部屋なんて行ったら……
バサ…

にしても…
今日……アキくんにしては
グイグイきてたな…
これまでになく……
グッ
…………
…まあ
あんなコト………
しちゃったせいだよね…
うん………
そりゃ…
まあ…
わたしだって……
バタン

ザッ
あのとき
生理がこなきゃ……
冷静さを取り戻していなければ…
……どうなってたか……

……
ザァアアアアアア
だって……
だって さいきん

あんなに
スンッ
オスの臭い
させて……
スンッ
スンッ
だから
だから…っ
はあ……っ
はっ
はっ
ふ
アキくん
………
は
気づいてた
…かなっ
わたし…
乳首……
アキくんの
せなかに…
はっ

はっ
おしつけて……
気持ちよくなっちゃってたの
はあっ
はっ

お風呂から
ずっと勃ってた
乳首
ギュッ
グリグリ
して……ッ
でも
でもわたし
知ってたし
アキくん
だって
あんなに
乳首が
はぁ
ああ……
はじめて
あんなコト
した……ッ
あ

ふくらはぎに当たって
アキくんのが固くなってるの
はっ……だって……
アキくん…ッ
アキくん
すごく感じてたし……ッ
はあっ
わたし……ッ
もう……

あっ
あのとき
あ
ブルンッ
ああ
抱きしめられたとき
ズリュッ
もうわたし
んッ
ヂュヌ

アキくんとセックス
あああああ
あっあっ
する気になってた……ッ

ニャー
ニャーン
ワオーン
ふう……
…いつまでサカってんだ私は…
しずかに自己嫌悪…
パタ
パタ
パタ
パタ
カシャン
ガチャ
ギイッ
!?
え!?
バタン
ふぅ――ただいま
えっ
あれっ!?
おかえりなさい…っ
えっ?

出張は明日までじゃなかったっけ？
うんちょっと色々あってな
今夜戻ることになったんだ
さっき駅からメールしたんだが…
あごめんシャワーあびてて
みたいだね
あ……
あぶなかった……!!
もし今日あのままアキくんとゴハン食べたりしてたら……
コッチ
コッチ
コッチ
たぶんまだ留守にしてて…
どう説明したものだったか…

いや実はうちの営業所でちょっとゴタゴタがあってね
トクトク

ゴタゴタ
それで急遽出張先から戻されてさ

なんでも所長のね
奥さんが怒鳴り込んできてさ
はえ
それがえらい剣幕で

ほお!?
〝営業にいるドロボウ猫をだしなさいよ〟——ってさ
ドロボウネコ・・・
まあ早い話アレだ

所長がね
若い社員と
不倫してた
わけよ
へ…へえ…!
不倫!!

まー調べはもう
ついてたようで
言い逃れできない
証拠も持っててさ

──で まあ
所長に年の近い
僕ができれば
なんとか
収めてくれ と……
は…ははぁ
大変ねェ……

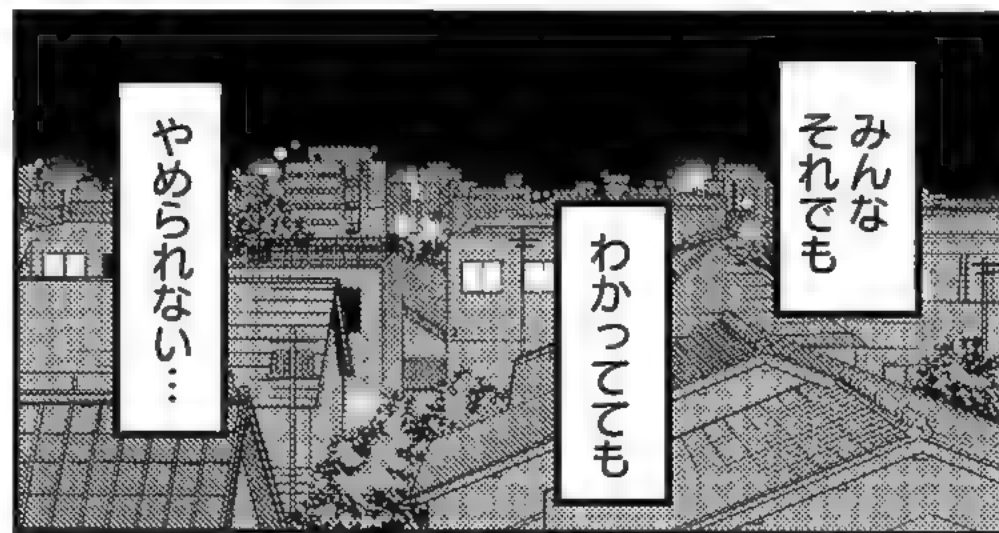
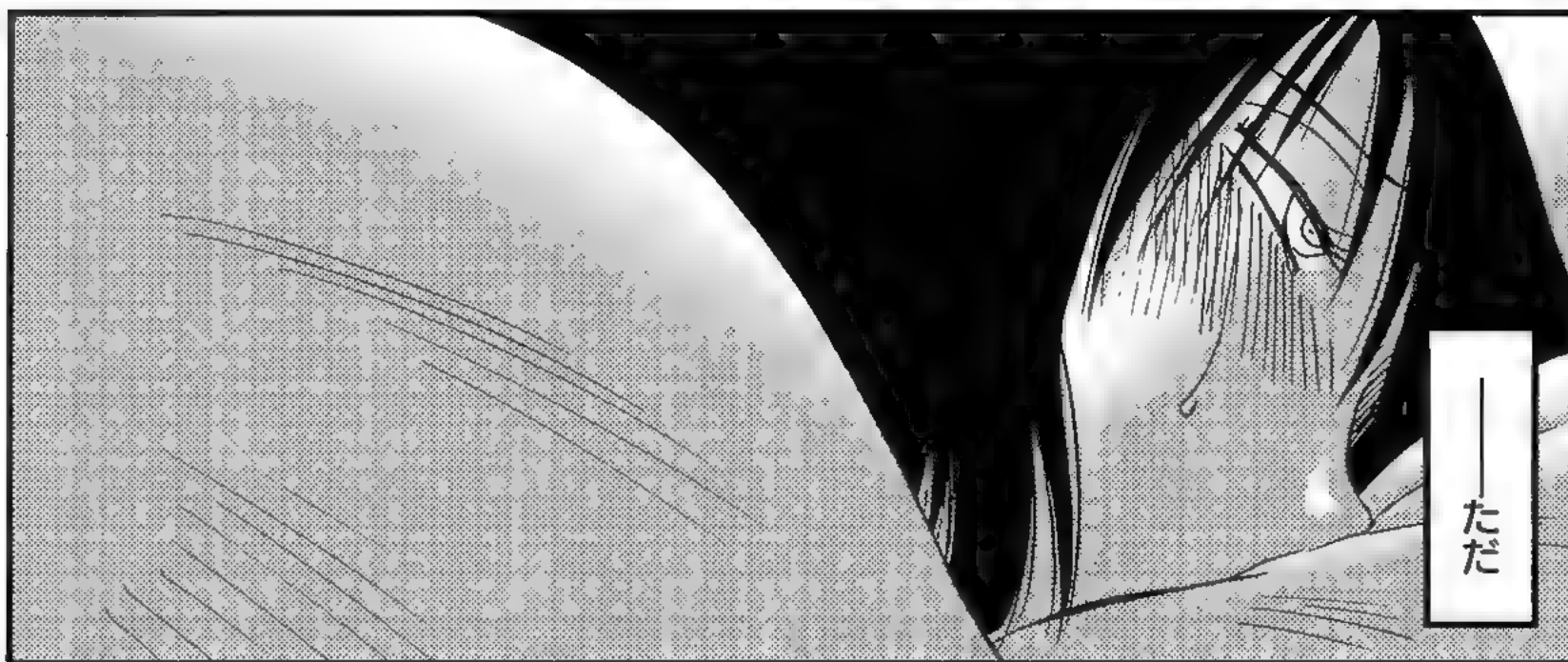
で
所長は
しばらく休む
みたいでね
代わりに僕が
その業務を
引き継ぐんで…
しばらく
出張は
ないかも
しれん
あ───…
そうなのね

しかし……

不倫なんてなぁ……
言ってみれば先が閉じられてる関係なのに
なんでするかねェ

一時の感情の昂りで
いろんなものを失うのにな

ダンナさんは
まぁそれでも
人間だから仕方ないのかねェ

しみじみと言った
もっともだと思う
みんなそれでも
わかってても
やめられない…
きっとそれは
人間だから……？
禁断の果実は
太古の昔から魅力的だと
いろんな史実が物語っている
………
わたしは……
ゴロン
そんなつもりないけど……

――ただ

帰りの新幹線で
アキくんの手を握った
あのときだけ

はじめて

不倫という言葉を
ちゃんと意識した気がする

第81話
漫画を知らない人が担当ですか？

あのとき
僕は
たしかに
先生の
首筋に
舌を
這わせた
だって
先生から
抱きついて
きたんだもん
もう
あんなの

はじまるとこだよね？
もういろんなアレが
そして帰りの新幹線の中の
あの…
アレは…
藤原くん？
藤原くん
おーい
……？
やあ久しぶり
ネタの思案中かい？

あッ
ヤッ
ガタッ
なんとッ おつかれ さまですっ
あー 大丈夫 大丈夫
さっそく だけど
さっき 話した 新担当
紹介 するよ
宮くんだ
はじめまして 宮ヒナコです
……!

はっ……
はじめまして藤原秋です
よろしくお願いします
うわー なんかちっさい女だなー

女の子でびっくりしたかい？
女の人でびっくりしました！
ピクッ
おんなのひと……
フフッ…
？
？

大人扱いで嬉しいのか宮!!
ん!?
……
ああそういう……
つーん

さて最終回まであと2話なわけだけどー
ハイ

それは引き続き全力でやってもらうとして！

次の連載からね

この宮に任せようと思ってるんだ

次の連載！

できるんですか？

ああ！でもまだなにも決まってないよね！

そこで！この宮と2人でイチから始めてみるんだ

もちろん僕もサポートはするけどね！

ドン

ドン

ババッ
というわけで僕は今からクリハラ先生のとこに行かなきゃだから！
えっ
とりあえず2人で色んな事話してみてさ！
お互いの見解を深めて作品作りしてみようね！
じゃっ！
頑張れよ！宮！
ザッ
ザッ
ザッ
あっ
え
ハイ
そんな…初めて会った人と…きんちょうしちゃうよ…
……
カタ
カタ
カタ
むこうもきんちょうしている！

………

………

あのっ…

どうぞどうぞ
いやどうぞっ
いえいえ
いえいえ
……
では先生…失礼ながらお年は…？
先生!!

あーえっと
24歳です…
おお

じゃあ
わたしの方が
おねえさん
ですね！
小さいけど
26歳ですから！

………
あっ…
いえ……
お若い
ですね…と

先生の作品
読みました
デビュー作から
ぜんぶ…
ぜんぶ！
ハイ

そこで私は
気づいたん
ですよ！
藤原先生の
武器！
そして――
一番の
ウリとなるのは
女性キャラ
なのだと！

そうですね…
ずっと
・・・
そういう
お色気マンガ
なので…
そのつもり
ですが…
あ……
ハイそう…
そうでしたか
………

………
………

あの…
宮さんと
しては…
どんなマンガが
好みとか…
あ――
ん――…

すいません
じつは
ワタクシ今回
漫画編集部に
くるまで
マンガ
というものを
読んだことがなくて……

いえ…
でも
アキ先生の
作品を読ませて
いただいて…
深い感銘を
うけました
こんな世界が
あるのだと…

男女の性を
あんなコミカルに
けれども
しっかりとした
興奮を呼びおこす
表現……
は…
はァ…
?
マンガという
世界の
可能性を
思い知りました
………
ま…まあ…
でも
エッチな
描写もあるし
その辺抵抗なく
読んでもらえたなら
よかったかなァ
へへへ

あっワタクシ
処女なので
そのへん
けっこう
ヒキましたけど
でも
大丈夫です

うわぁ
なんだよ
この女
話が合や
しねえよ
そうか
処女かー
ふーん
へー

おちつけ
ゴッ
ゴッ
……
ゴッ
おちつけ
ゴッ
ゴッ
おちつけ僕
ゴッ
?

まぁ
とにかくですね
カチャ…

最終回まであと2話の原稿もありますけど
次の連載の準備もできるだけ早くしたいなぁと…
はい
杉下もそう言ってましたし
ワタクシもそのつもりです!

ですので本日より
ワタクシ全力で
キュピーン
先生の創作の礎となるようご協力いたしますから!

なんかすごく
エライ先生
みたいに
扱ってくれる！
キモチ
いい!!
きゅーん

……
でもこのヒト
マンガのコト
知らねーんだよなア
がんばり
ましょう！
はあい
がんばり
まあす

はあ…
なんと
いうか…
コツ
コツ
コツ

まあ
顔合わせって
いうこと
なのかな

ギシ
得たもの
といえば…
彼女が
処女だという
情報くらいか…

まあ
かわいらしい
ひとだけど…
そういう
情報も…
人となりが
わからなければ
昂るものでなし…

…!
この声…
!

ダンナさん…
帰ってるんだ
………
なんだ
じゃあ

そもそも今日は一緒にいられなかったんだ…
そっか…
ドフッ
はあ…なんだか長い一日だった…
帰りの新幹線で
先生が手を握ってきたとき
僕は寝たフリをしていたけど
あれは…

あの瞬間から なんか あの旅は

不倫旅行に なった気が する…

……

モゾ

モゾ

モゾ

順番が 逆なら…

もっと
きっと
もう

あの
大きな…
大きな
オッパイを…
あれ?
みはるさん!?
いや
あれ

なに？
これどっちのオッパイ？
いやそんな…2人と…
ああそんな
たしかにどっちも不倫だけども
2人とも…
ケンカしないで…僕はべつに…

僕はどっちのオッパイもす
ピンポーン
ビクッ
はッ

先生遅くなってすみません

いったん家に戻って準備してきたもので

ミヤさん!?

は!?

そっ…その荷物は…いったい

やだなあさっき話したばかりですよ

わすれんぼさんですね?

ガラ

ガラ

ガラ

ですから今日よりしばらく
新連載の構想がまとまるまで
先生のお側でワタクシも尽力させていただきます
え…

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

４コマのパトス

所長が若い社員と不倫してたわけよ
へ…へぇ…
不倫!!

言い逃れできない証拠も持ってて
所長がコスプレしてたらしいんだよ
!?
へぇ!?
所長が!?

で、いろんなオモチャを所長に使ってプレイしてたみたいだ
へぇぇぇぇ!?
所長に!?

しかし不倫なんてなんでするかねェ
く…っ
不倫よりプレイ内容が気になりすぎる
でも聞けない

第82話
その黒はギャップ萌えってやつですか?

「今日より
しばらく」
「構想が
まとまるまで」
「お側で
わたしも」
…ってことは…
まさか
しばらく
うちに
泊まり込む…
…とかいう
意味ですか…

やはり新たな作品を産み出すからには
〝合宿〟のように編集と作家が息を合わせる必要があるのではないかと…！
合宿ならホテルかどっかとって下さいよ！
なんで僕の部屋で！

そこはほら…
新人に毛が生えた程度の作家と編集にそこまでの予算は……
う…うッ
たしかに…ッ

………
おちつけ
おちつけ
とはいえですねー
ミヤさんのようなまだ若い女性がですよ？
ズズズ…

独身男性の家で泊まりこむなんて
色んなイミでよろしくないと思うんですよ
あっそれは大丈夫です

うちは兄2人弟1人の男家族でしたので
男子の部屋も全然平気ですから

いや…そーゆーこっちゃなくて…
たとえば……

僕がこう…突然劣情を催して
ミヤさんを押し倒したりとか
そういう事態も想定しないと……!
くねっ

……
先生が……
うん
わたしを
うん

フッ
あ
すみません
そんな
根性がある
ようには…
いえ
そうですね
…フフフ
ピキ
ピキ
先生は
紳士だと
信じて
おりますから
……
ハハッ
まあ
しかし
つまり
──だ
おちつけ
おちつけ
おちつけ

とにかく早く新連載のネタを決めれば
えっとー まず考えないといけないのは最近の流行ですかね
この人は帰ってくれるとそういうわけだな！
あー
そうですね――
気になる傾向とかあります？
ちょっとピークは過ぎた感じもありますが…
転生モノとかですかねぇ
転生……！
輪廻転生といえば…私はまず「豊饒の海」が思い浮かびますね…
とくに「春の雪」の清顕が
思春期の少年から青年へうつりかわるその美しさと愚かさがこれまた…

…ほうじょうのなんです？
…御存じないです…四部作…？
あら！三島作品御存じないんですか
有名な輪廻転生の四部作ですが…………
ラストシーンの清顕の台詞がとても印象的で……
「今…夢をみていた…」
「又、会うぜきっと会う」
「滝の下で…」
ガクッ
……ーって…
この名シーンを御存じない!?
しらんがな
恥ずかしいならやんなきゃいいのに
日本文学に暗いですね…ハー
フー
……
イラッ

まあしかし
聞かれたんで
僕も答えたん
ですけど
別に僕は
そうゆー
ファンタジー
より
やっぱ日常の
イチャラブ系が
いいですね
イチャラブ…？

年上の
おねえさん
ものとかー
ハーレム
ものとか
ハーレム!?
あ
主人公に対して
ヒロインが多数
って意味ですよ
あ…ああ

まあ…
つまり先生の
これまでの
路線を踏襲
するってこと
ですね
そういうこと
ですかねぇ…
つまり

また
女性がオッパイ
ふりまわして
キャッキャウフフ
するお話を
描きたいと…
そういうこと
ですね？
たしかに
そのとおり
だけども
なんか
その言い方は
心外だなァ
そして
その目…

いやしかし
良いと思いますよ
性的アピールは
やはり
若い読者への
大きな訴求力
となりますし
フジワラ先生の
作品は
そこをイヤミなく
表現できてると
思いますから
なにより
描きたいキモチ
が大事かと…

お…
おっ？
そっ…
そうですか…？
ありがたい…

けど…
ちょっと意外ですね
ミヤさんはそういうの
キライかと……
まァたしかに
得意では
ありませんが…

ニーズを冷静にとらえる事は必要かと！
ムフッ
おお
あっでもワタシをモデルにしちゃダメですよ
チッ チッ チッ
は？
わたし身長は小さいですけど
それでも…ホラごらんのとおりオトナですし…
バストはまあまあある方なので………

フッ
ああんッ!?

鼻で……ッ!?
どっ…どういう
あーいやいやまあまあ
スレンダー巨乳(笑)ってやつですネ♪
それセクハラですからね
イラッ

ま…まあとりあえず…
コホン
では日常の使えそうな設定など考えましょうか
あーそうですねー

先生は最近楽しかったこととかないんですか?
連載が終わるんで落ち込んでましたし…
…
…

んー…
11:05

なんだかなぁ――
どれも
もうひとつ…
年上の女性…
っていう
ヒロイン像は
いいと思うん
ですけど……
!
ミヤさん…?
コク
コク
ねてる…?
コックリ
ミヤさん!
はッ
ビクッ
大丈夫
です
だい…
じょう
ぶ…
コックリ

スヤァ
ZZZ…

ザザッ
シャワーおかりします！
ビクッ
は…はいっ

シャワーを浴びれば
フラ
もう…きっと…
メガ…シャキ
フラ…
……小さな子供のようだ……

しかし…
ザー……
こうして僕の部屋で
女の人がシャワーを使うのって…
この前先生が使ったけど
先生がとなりにくる前は……

まさみちゃんと2人きりで夜遅くまで仕事して……
あのころはなんか毎週ドキドキしてたなァ…
シャンプーのにおいとかなー
おフロいただきましたぁ
身近にいる女子もまさみちゃんだけだったしなー…
あ、うんうん
正直…なんだろう…
この…ミヤさんにまったく…そうゆうものを感じないのは……
なんていうかこう……色香とか…
女性的な魅力を感じないのはいったいなぜ…
んー
バタン
シャワーありがとうございましたー
あ――…
ハッ

ホカ
ホカ
つや
つや
はぁー
もうスッキリですよ!
ホカ
ホカ
パジャマですか
兼部屋着ですね!

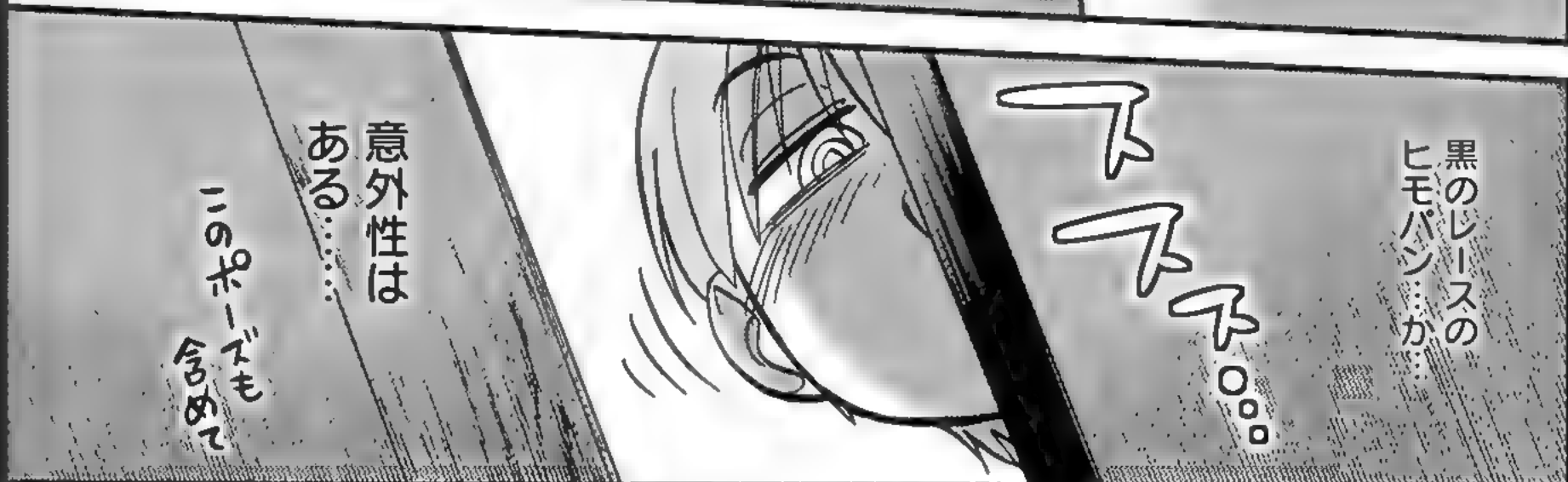
おうちと同じ格好で失礼しますが
あっー
パタ
パタ
どうかお気になさらず！
はあ…
ナマ足……

なのになんだろうこの
……
なんですか…？
……
そのビミョーな……
惜しい感じ…

さあ！スッキリしたところで!!
つめていきましょうか
ビシッと
そ…そっスね！

う…ううう…
すいません すいません
ほんと30分…
30分だけですから… ちょっと
ベッドをお借りします……
ハイハイ どうぞどうぞ！
一瞬で
スヤァッ
まさか30分ももたないとは…
なんだろうなー 大人なんだけど……
どこか子供のような…っていうか……
ストッ
お肌テカテカだったなぁ…
まあ…
あーゆータイプが好きな人は…いいんだろうな

あ！
いかんいかん
そーゆー
トコだぞ
ボク！
コリ
コリ
こーゆー
ゲスい考えを
するのを
やめなきゃ…
ドスッ
ドス…？
ドドッ
ビクッ
!?
ガスッ
なに!?
ガラッ
ミヤさん
なにしてん
ですか!?

ああ…
なるほど…ワンピースと同じ要領で
パジャマがあの形状だとまるごとズリ上がると
下半身がああしてあらわになるんだなァ
それにしたってものすごい寝相でよく
人の家で泊まろうと思ったなァ…
あーでも本人気づいてないのかなァ…
黒のレースのヒモパン…か…
スススッ。。。
意外性はある……
このポーズも含めて
―― この間わずか2秒であったという

前言は撤回しよう…！
ストン…
ちゃんとオトナの女性でした
それにしても…新連載……
ハァ…新連載ってもっと…こう
華々しくはじまると思ってたな…
こんな悩んでしぼり出すようにするもんなのかな…
最近楽しかったこととかないんですか？
……

──そうか…
あったわ楽しいこと…！
そうか…そういうのもアリかも…
キャラ…かいてみよう
うん
カリ
カリ
…あのひといないとやりやすいな
いまのうちに…
チュン
チュン
ふぉー…
7時か…
とうとう起きてこなかったな……ミヤさん…
でもこれでちょっといいかんじの……
ピンポーン
ピンポーン
!?
こんな時間に誰が…？

はーい…
ガチャ
!!
先生!?
おはよう
アキくん
……
ハ?
夕べは
おたのしみ
……?
よぉく
聞こえて
たわよ…
女の子と
たわむれる
声が……!
ZZZ…

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

第83話
なんでわざわざ着替えてきたんですか？
夕べはおたのしみだったのかしら？
女の子と
キャッキャする声がよく聞こえてたよ？
ズム
ズム
・・・たのし・・・そうに!!

しまった…そういやこのマンション声つつぬけだった…!
えっと…
いやおたのしみかどうかと言われたらどうか…なァ…と……
そりゃー女の子の声がすりゃわかるわな…!
ヘエ?
ビクッ
楽しそうな談笑!!おまけにシャ…シャワー!?おフロ!?まで入って!?
あげく寝室でドタンバタンって…そりゃもう激しい…………
あれで楽しくないって?
いや…どんだけ耳そばだてて聞いてたんだセンセイ……

仕事です！
あれは仕事の相手ですから！

えぇ〜〜〜しごとぉ〜〜〜
ほぉんとかなァ〜〜〜〜？
あああめんどくせエエエ

じゃあ会いますか？
えっ
いやまて
ピーン
あの姿のミヤさんを見られたらまたこれ以上のあらぬ誤解をまねきそうな気がする……
会っていいの？
会わせてくれるの⁉
むぁぁ…
ねぇ？

!?
ビビーン!!
1時間待って下さい!
まだ寝てらっしゃるんで身支度だけ整えてもらいます
1時間後には会わせますから!
1時間後に来て下さい!
いいですね!
お…おう
わかった…
ガシャン
…てか……なんで…
会わせる必要があるんだろう………?
DASH

なんて考えてもムダムダ！
だってそれは先生だから！
ドス
ドス
ドス
ドス
ドス
そして僕だって潔白を証明したい！

とはいえ…
どうやったらあんな寝方になるんだ…
どうやって起こそう……
スヤァ

ウカツに入っていってセクハラとか言われるのもヤだし……
………

よし
音量を最大にして…
音楽は…
ポチポチ

交響曲第5番「革命」を……
シュッ
すかー
ゆけ！
ザーーッ

……
4…
3…
2…
1…
ここドコ!?
わっ
おきた
ひゃっ
なに!?
お兄ちゃん!?
ススス…
…おはようございます……
スイマセン…
あの…フツーに起こして下さい……
おはようございます
よくお休みで
顔洗ってきます……
はーい

さて！
スッキリしたところで続きをやりましょうか！
スッキリしたのはそっちだけですけどね…
まぁ……やってみましたよ………
ほう…旅…ですか………
ハイ…かけおちというか……逃避行というか
ペラ
…………
へぇ…これ……

これ面白いと思います
あっ
ホントですか！

いきなり逃避行みたいな始まり方もいいですし
場末の旅館から始まる男女のドラマ…
暗くならない工夫は必要ですが
相手が若き未亡人というのもドラマ性がありますね
どっかでみたような気もするけど

なによりこの絵……
パァァ
キャラがいいです
バストの大きい年上女性……うん…まあ
やっぱりこのセンですよね
キャララフ

まー実際
こんな美人で
年上で巨乳で
一人身なんて
都合のいいこと
ないです
けどね
そっ…
そうです
…かね……
ハハ……

まァでも
フィクション
ですし
そこにこそ
願望を入れて
いくって
いうのは
とても──
キィーーッ
ガチョンッ
!?
アーキーくーーーんーー

ドスドスドスドスドスドス
1時間経ったから──

バンッ

来ちゃった♡
カギあいてたしー
あらあらまあまあ
コレまた
かっ
可愛らしいおじょうさんが

あっ
あの
こちらは
その
新しい
担当さんで
宮さん
というまだ
3年目の
ルーキーの
ちょっと
暴走しちゃう系
担当さんで…

あなたが……
未亡人ですか
…………？
は？

やだなァ 藤原先生
これ・・ モデルが いるなら いると……
あっいえ 決して そーゆー わけでは…
いやいや どう見ても これは――
?
そうですか なるほどね…
自らの環境を 投影して お話作りを…
なるほど それもアリ ですねェ……
ペラ

あの……
わたしの ダンナさん べつに 死んでないん ですけど?
えっ!?
いや えって なに?

では 失礼ながら あなたは
藤原先生と いったい どういう 御関係で?
いやそれ まったく 私のききたい コトなんです けど――

なるほど
まことさんは
高校の恩師で
上京したのち
偶然にも
トナリに
引っ越して
きた…と

現実に
あるん
ですね
こんな
都合のいい
設定が
設定って…

しかし
まことさんは
結婚されてる
わけですよね
は?
はい
なるほど…
そこを
“未亡人”として
藤原先生の
夢…いや
願望を
織りこんで
きたと……
いや!
そーゆーんじゃ
ないし!

そして まことさん…
私がこちらに 来ているからと いって…なぜ 乗りこんで いらっしゃったん でしょう?
う……
ズイ
いや…その まあ…… なんていうか 今や…こう
アキくんの… 保護者……? みたいな…… もんだから…
おねぇさん っていうか…

……
なるほど

フフ わたしも オトナの女 ですし
いやいや なんか ゴカイして ません?
そのへん 深くは 追いこみ ませんよ? フフフフッ
べつに 僕たち そんなんじゃ ないし

いいんです!
ビシッ
かつての文豪たちもみな
自らの体験や性癖を作品にフィードバックして名作を生みだしました
そのリアルな感情が作品を熱くするのです!
藤原先生にもそうあっていただきたい!
——というわけで私は帰りますね
えっ
新連載はそれで決まりでしょう
ならば今日の私の仕事はおわりました!!
ゴク

えっじゃあ
この話で
新連載を……
あ…
まだ…センパイに
確認とって
からですけど
たぶん…
大丈夫……
じゃないかな

とりあえずは
………

おジャマな
ようなので
帰りますね
だーかーらー

それじゃー
次の
原稿の方も
よろしくおねがい
しますねー
はーい
ガシャン
おつかれ
さまでした……
………

あ…あの
アキくん？
ハハハ
ホントに
お仕事…
だったん
だねェ
なんか…
その……
ゴメンね？
……………
フラッ

フッ
ガクンッ
アキくん!?

大丈夫
なの？
あっいや
すんません
メンドクサイ
こと
おわったら…
急に
眠気が
……………
だいじょうぶ
です……
ホント
眠いだけで
………

ほんとに？
たぷん
寝たほうがいいよ
ベッドいく？
あっ
はい
はいっ
サッ
ほら横になって…
はい

お仕事は
うまいこと
いった…ん
だよね？
まあ…
そうですね
じゃあ
ゆっくり
休んだほうが
いいね

ほら
旅行？
アレの
つかれも
あるかな
——って
………
ふるん

あ…あの…
先生……
ん？
いつもより
その……
服が…
胸元……
広くない
ですか…？
っ…！
いや…
その……
うん…
……
アキくん…
そーゆートコ
すぐ気付くね……

いや……
気付くでしょ！
――――……
だって!!
だって？
…いえ……
べつに……
アキくん
………
？

眠いんじゃなかった……？
ココ…こんなにして……
お…ッ！

ふうん……
ねェ
ホントに？
え？
それだけ…？
つかれまら……って…
見たからじゃなくて…？
わたしのオッパイ

わたし この匂い
そんなにイヤじゃない…
グニュゥ

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

4コマのパトス

クマさんかな

第84話
疲れてるの？
おっぱいなの？

え
もう
おやすみ？
ああ

明日は
ちょっと
早いし
今日は
とんぼ帰りで
疲れたからね
7時前には
出なきゃ
おやすみ
そっかー
じゃあ
…私も
寝るかなァ
今日は
私も
疲れたし

あ…
でも
なんか…
少し
背徳感…
ギシ
だって
数時間前まで
アキくんと
新幹線に
乗ってて…

あんなふうに
手をつないでいたのに

今はこうしてダンナさんと
同じベッドの中にいて

そうか…こういうのを…
こういう時の気持ちが

〝罪深い〟っていうやつ…
?

ああん!?
!?

アキくんの部屋から
女の声!?

……?
なに話してるかわからない…
けど…
確かに女性の声がする

しかもこれは…
まさみさんでもないし
エリさんの声でもない……
ちがいますー
ちがうっスねー

どゆこと…?夕べは旅館で私とあんなに……
それについさっきまで私と一緒にいたのに…ッ
ギュッ…

その日のうちに別の女と…
〜〜…
!!
〜
………
……人のコトを言える…立場ではナイ……
……
〜〜
でも…
モヤ
わたしはケッコンしてるし—
でもだからたしかにそんなにイッキするコトがおかしいんだけど—
アキくんはそりゃフリーだしね
べつにいいんだけど
なんていうかホラ
モヤ
モヤ
シャワーおかりします!
シャワー!?
〜〜
ぬうう……
朝…ダンナさんが出勤したら……ッ
ピンポーン
ピンポピンポ
ピンポーン

仕事です！
あれは仕事の相手ですから！

えええ〜〜〜〜〜？
ホンットかなァ〜〜〜〜〜？
ああ…

我ながらめんどくさいこの性格…！
スナオに誰なの？って聞けばいいだけなのに…！
じゃあ会いますか？
ほんと…なんでアキくんにはこんな風に…

え？
いいの？
会わせてくれるの？
あ…でもうん…
一時間！
一時間待って下さい！
一時間後には会わせますから
う…うん

編集者っていうと…こうおシャレ？ブランドでビシッと決めてて……
ううっそんなイメージ…!!
でもでもそうだよね？意識高い系で
高学歴で庶民を手玉にとってナンボのキャリア系…
きっとアホのアキくんなんて手玉にとられ転がされ…!!
そこへ…乗り込んでいくの…？
いまやただの一介の主婦のワタシが？
ガタッ
ダメだ!!こんなカッコじゃ！
気合いれていかないとッ！

――と言ったところで……
お隣へ行くのに着飾っていくのもおかしな話だしなァ…
……
まあ…
ちょっとだけ…こう
セクシーめなアピールを
していくってことで……
プチ

いつもより
胸元の深い
カットソーで…
でも
実は隠し
セクシーに……
下はノーブラ
っていう…
……
……
これただの
ヘンタイなんじゃ…
べろんっ
いやいや
キャリア女史に
庶民が対抗するには

──なんて さ
なるほど なるほどー
気合い いれて
402
藤原
そうそう スカートも短いのにしてきたんだよ？
実際にあるんですね こんな都合の良い設定が
なのに
設定て…
いざ 会ってみたら…
なるほどねー この設定を〝未亡人〟に変えて
藤原先生の〝夢〟を織り込んできた……と
なにこの可愛いの
違いますから！

――にしても まことさん
私が来ているからといって なぜ
!?
は？
こうして乗り込んでらっしゃったんでしょう？
おっ？ お!?
なに？
突然 そんなコト
うっ…いや その……

なぜって… そんなの……
いや でも
なんていうか 今や… こう……
アキくんの保護者？
みたいなもんで…
マトモに答えられる訳もなし
うう…

この子 案外やりおる ……ッ
おねぇさんっていうか
なにか… 見透かしたように…
なるほど…

でも私もオトナの女ですし
そのへん深くは追い込みませんよ？
フフフッ

いやっ だから別に 僕らは……
良いんですっ
ビシ
この人 なんか…
こんな 見た目の 割には
よく見てる っていうか…
かつての 文豪たちも みな自らの 体験や性癖を…
フジワラ 先生にも そうあって いただきたい
お おう…
——という わけで私は 帰ります！
すごく ちゃんと してる…
えっ じゃあ この話で 新連載を!?
そっ… そのへんは またセンパイに 聞いてから…
けど…
とりあえずは
おジャマな ようなので 帰りますね
だーかーらー
あの瞳…
なんか ちょっと コワイ…
ヒラ ヒラ
ペコリ

ただまあ
敵でもライバル(?)でもないらしい……
おっかれさまですー

いや…ライバル(笑)って何よ
何がよ?誰に対して?
じわー…。

あっ…あのアキくん?
なんかゴメンね
フラッ
ホントにお仕事だったんだねぇ

!?
アキくん!?
ガクン

なっ…
大丈夫!?

とにかくゆっくり休んだ方がいいねー

まあ…そうですね…

いつもより
…その胸が
…胸元が
広くない
ですか…?
!!
忘れてた
……!!
いや
その…
うん
アキくん
そーゆートコ
すぐ気が
つくね
いや
気づく
でしょ!!
……
アキくん…

眠いんじゃなかったっけ…？
へ？
ココ…こんなにして……
うおっ！

ふうん…
あ…
これ…
クン
この匂い…
ねぇ…ホントに？
え？
ほんとにその…つかれまら？…ってだけ？
ほんとは
あの夜フトンの中でもしてた匂い……

わたしのオッパイ
見たからじゃなくて………?
ああ
ヤバ
なんかまた
アキくん…
わたし

匂うよ
えっ うそっ
フロ 入ってない から!?
ううん
いいんだ
わたし この匂い
そんな イヤじゃ ないし
!
ヘンな スイッチ 入ってる
DASH!

だって・・・あの夜・・・
いっしょのフトンの中で
ずっとこの匂いにつつまれてたんだよ？
だから・・・
平気
あ・・・っ！
ギュウ

あっ
そんな強く…
はっ
……
せんせい…
それじゃあついでに…
聞きますけど……
それ…
そのムネ…
ひょっとしてノーブラじゃ……？
……

ほんとアキくんは…
めざといなァ……
ギュゥ…

だって
ずっと…
僕は…ッ
先生のオッパイを見続けてるんですから……っ!
なによ
それ
だから…
まるで

そんなの まるで
僕はいつも…
こんななっちゃうんですよ…！
先生のオッパイで…ッ
……
ん…じゃあ
コレ…
告白みたいじゃない…
あたしがナントカしなきゃ
イケないってことかな……？

RAKUJITSU-NO-

PATHOS

4コマのパトス

1時間待ってください!
1時間後ですよ!
いいですね!?

とは言ったもののこの状況をどうするか…
──ってなんだかコレ…

刑事ドラマの犯人役みたい
んー困りましたね～
お手上げです
どうやって先生にバレないトリックを考えよう… な～んて

スーツケースもいけるな…
う～ん…
アキく～ん
1時間経ったわよ～
ガシャ

第85話
これってセックスとどう違うの？
朝の9時過ぎ
アハハハハ
外からは子供たちの奇声が
キャーーッ
いっくんはやいーー
まってーー
キャハハハハ
遮光カーテンのせい？
はっ
薄暗い部屋……
はぁ
でも
真っ暗じゃない
はっ

はっきりと
アキくんの
身体も
あ……

切なそうな
カオも
見えてる…
せ……
せんせい…
はあぁ
はっ
!
う…

ズボン…
脱いでいいですか…？
……ッ
…えっ…
ゾクッ
だって……
ベルトも苦しいし…
それに…先生のさわってる…
ソコも苦しいし…！

…………
…………
ゴソッ
ゴソゴソッ
よっ……と
……!
ズルッ

はぁ
はぁ
は
ラクに
なった…
ゴクリ
すいません
ちょっと僕
…眠い…
ので
寝ちゃう
かも……
うん……

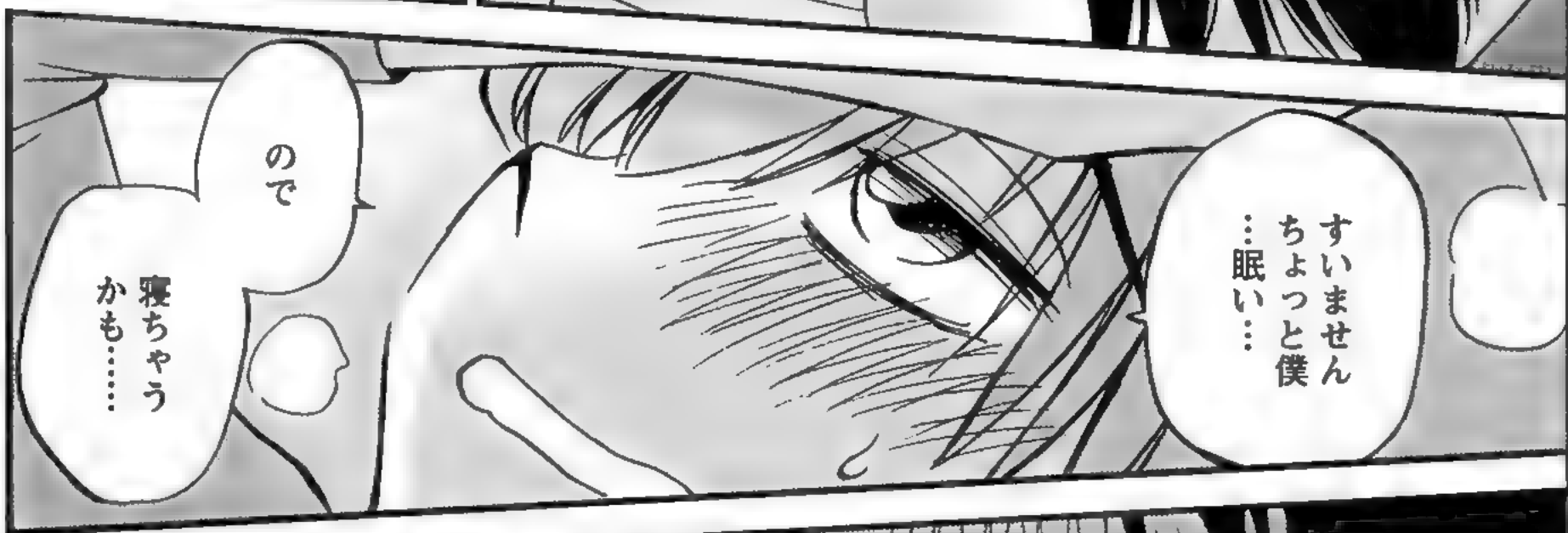
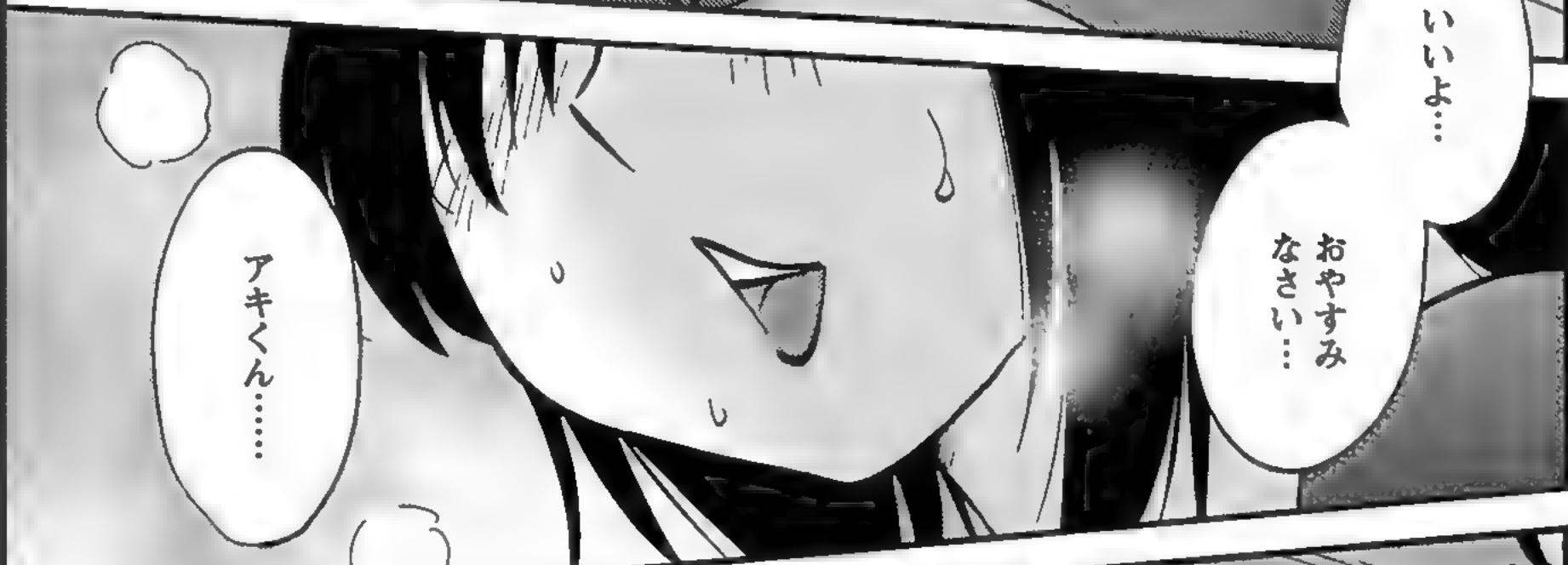
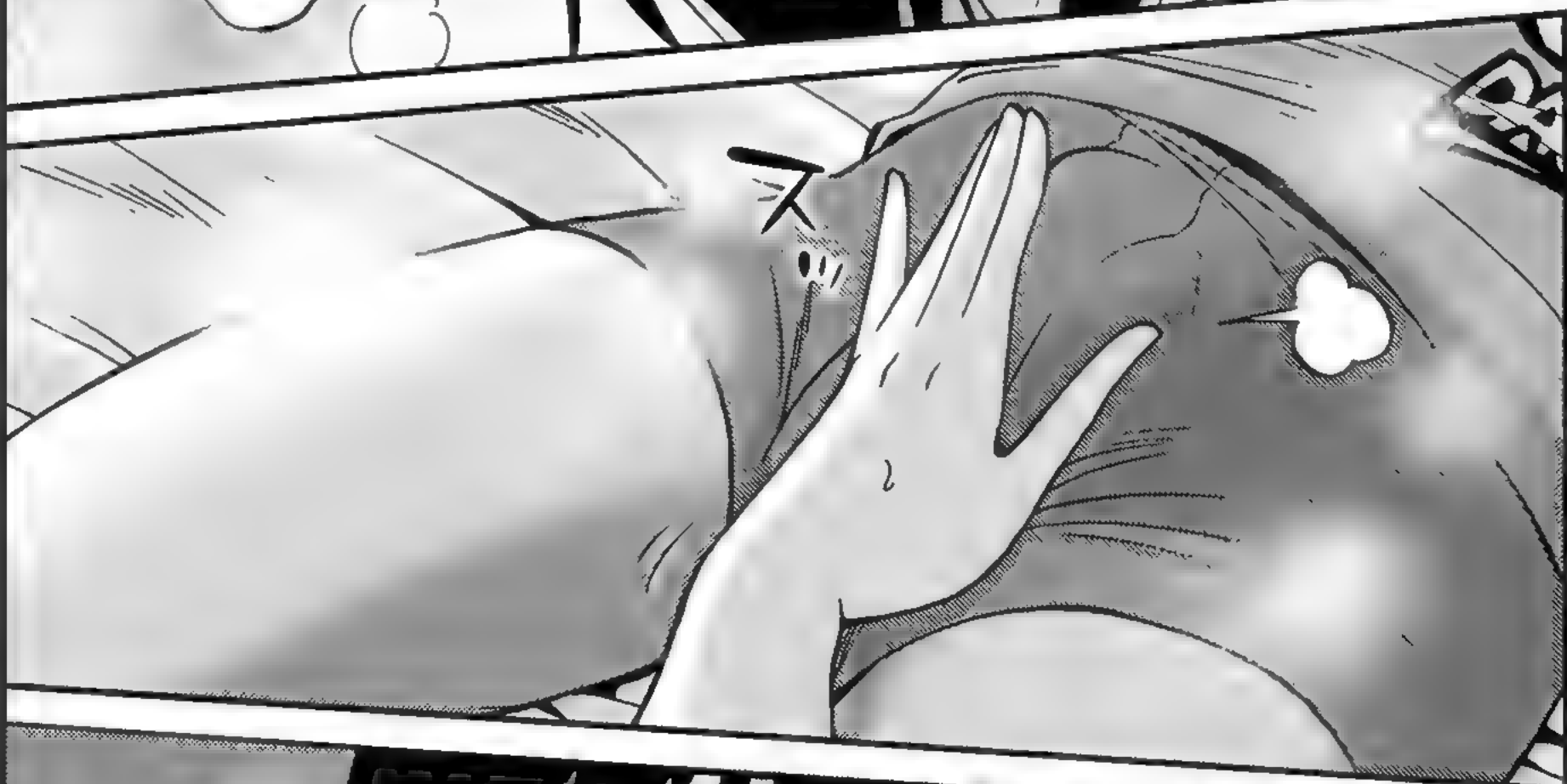
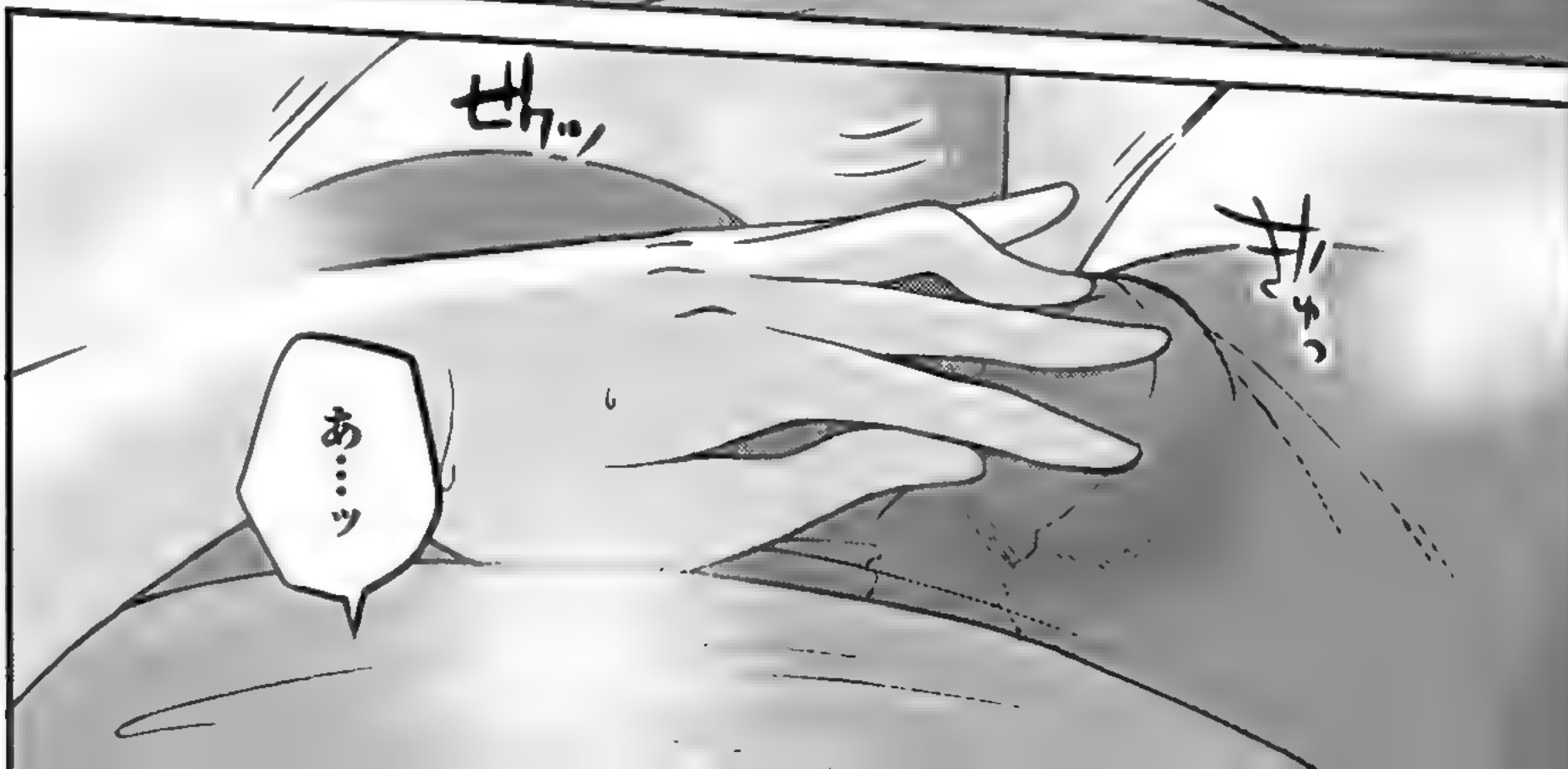
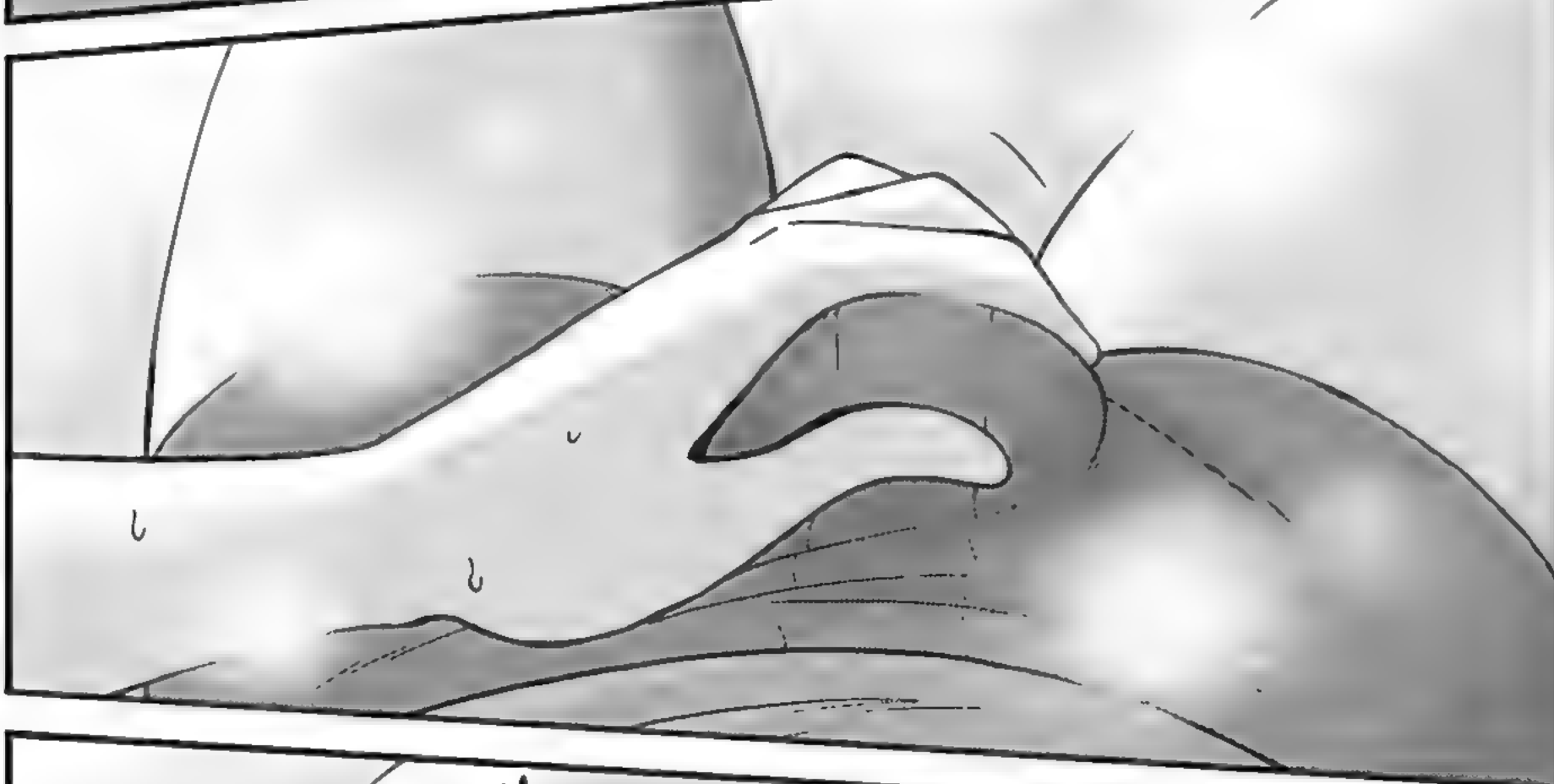
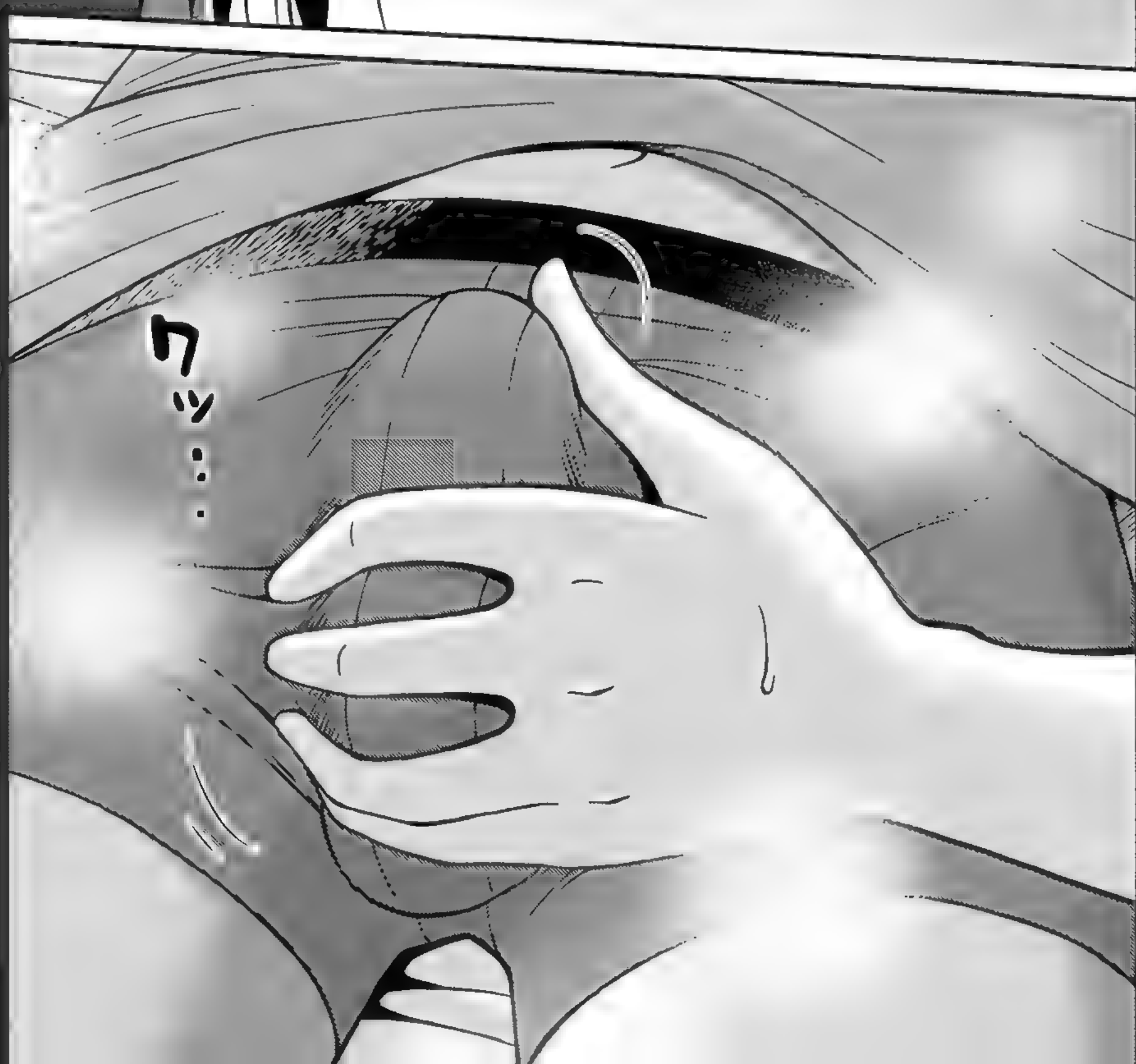
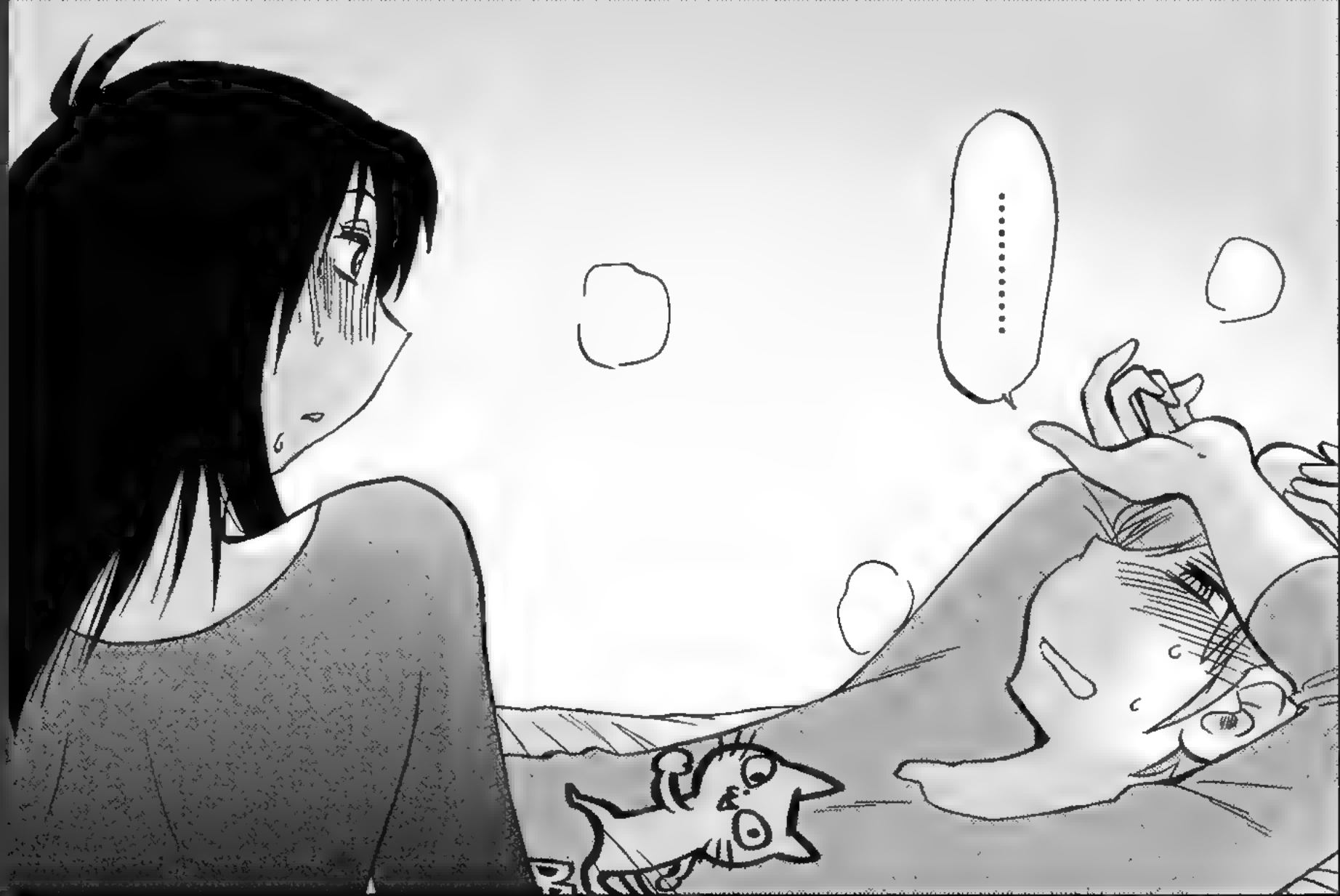
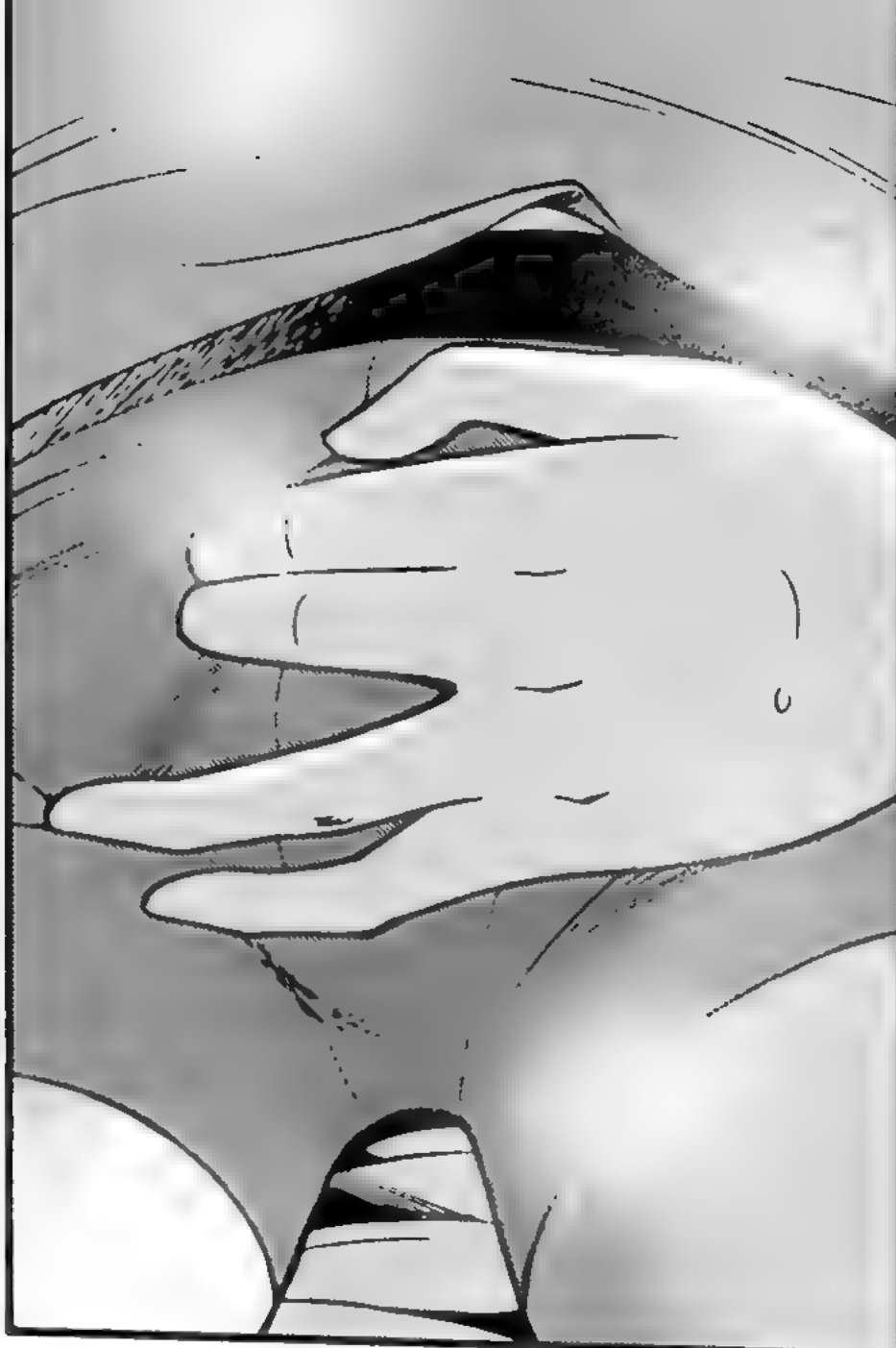
いいよ…
おやすみなさい…
アキくん……

ビクン
はっ
セクッ
ぎゅっ
あ…ッ

ワッ・・・

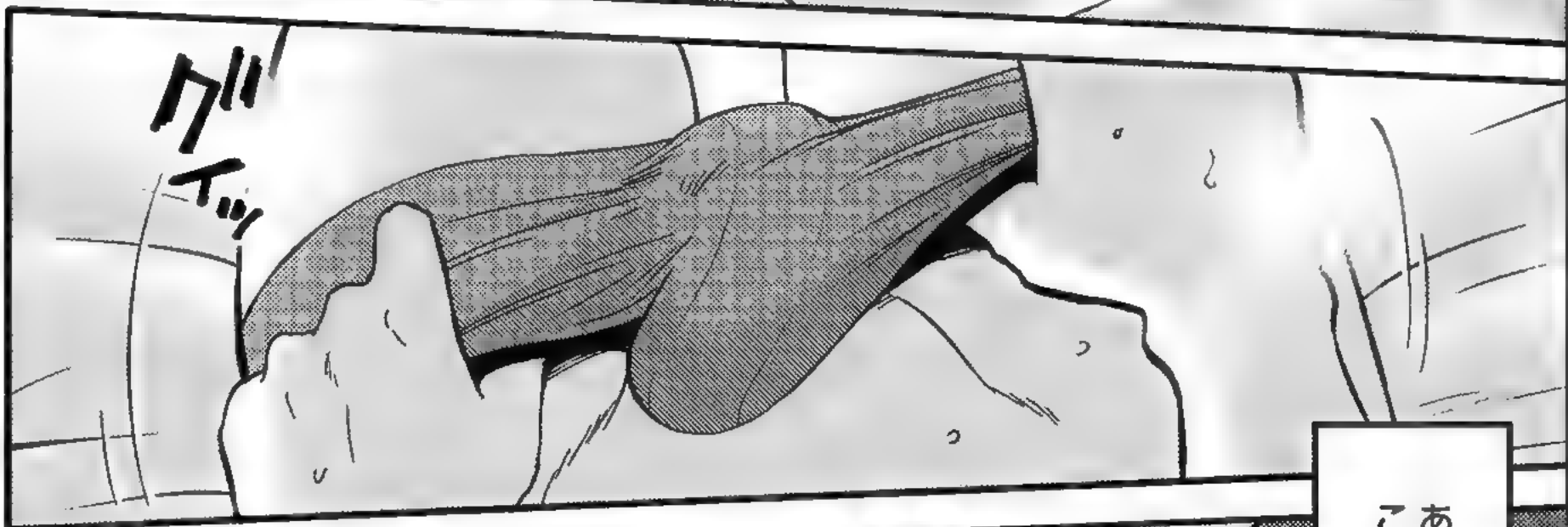
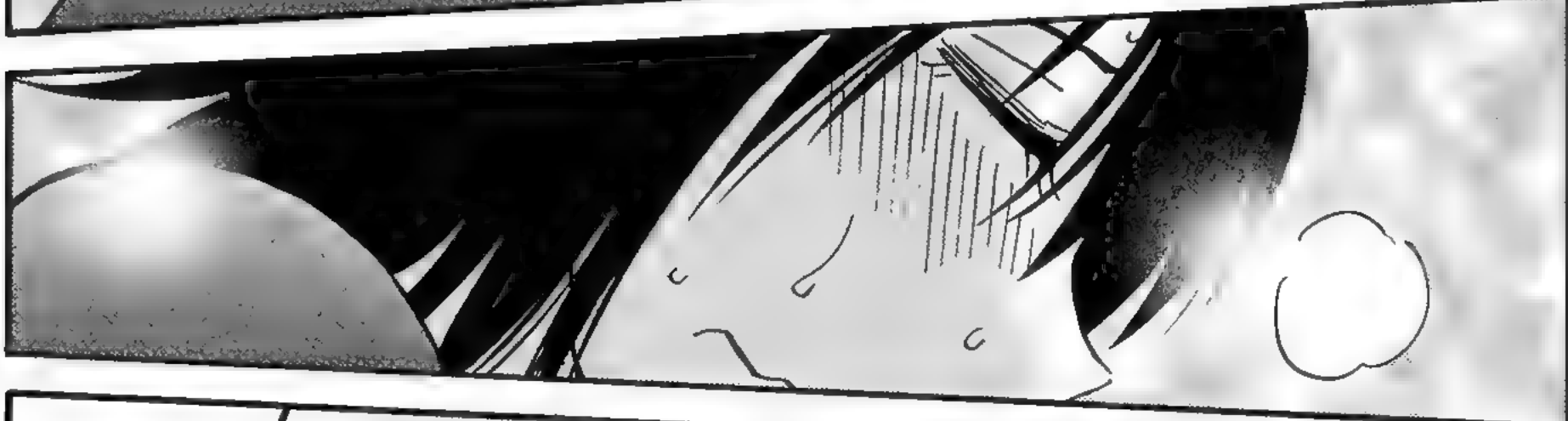
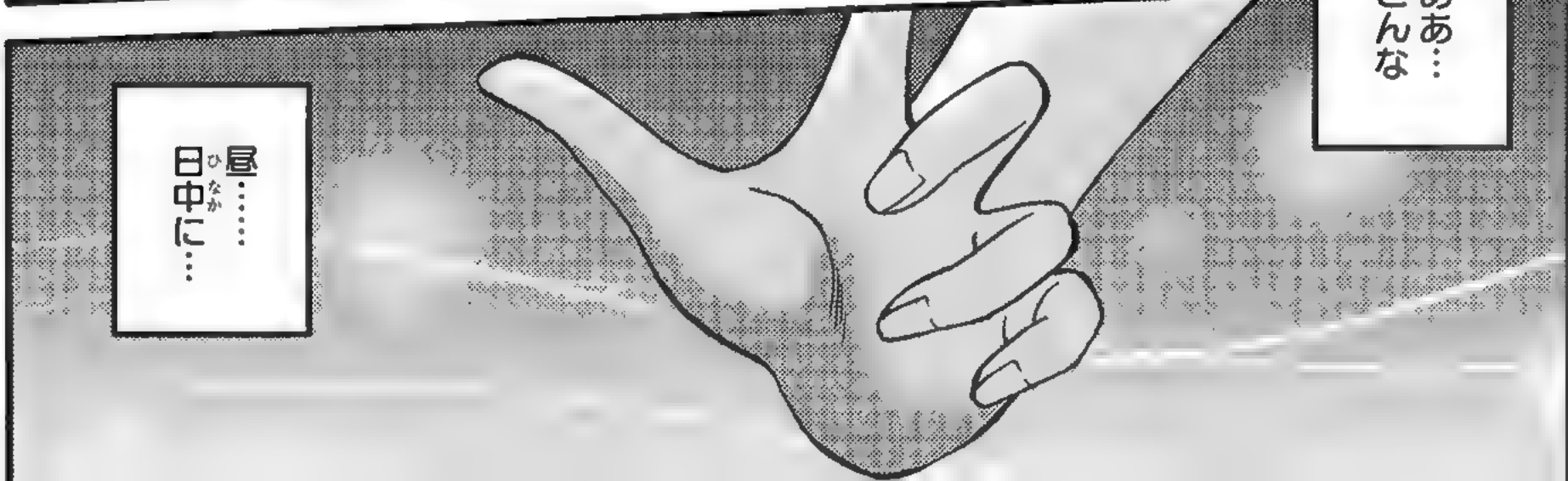
……ッ
は——…っ
う…ッ
ギュウ

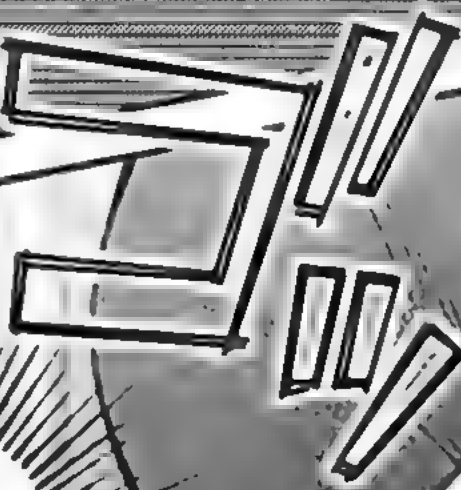
――!!
痛かった…？
あ……っ
いや…
ん…
ギリギリ…
ちょうど…いい…っていうか
その…
先生…なんか…慣れてます…？
えっ
え!?
そっ…そんなわけないし…
こんなコト…アキくん…で初めてするし……
カタチが不思議すぎて
ひたすらまさぐってただけなんだけど…！

…………
は
はっ
せんせい…
僕の……それ…
直接……にぎって…
そっ…そんなコト…
うわ
!

アタマの中見られたかと思った…っ！
直になんて…そんなの……っ
だって…！
前にだってあったじゃないですかッ

下の部屋で2人きりでいたとき…っ
そりゃ私だって…今ちょっと
くっ…暗かったから…
それに…後ろからで見えなかったし…
あっあれはだって…
直接してあげたい…って思ったけど…ッ

こんな明るいトコじゃ…
じゃあ…
目をつむってたら
2人とも目を閉じて……
ね？

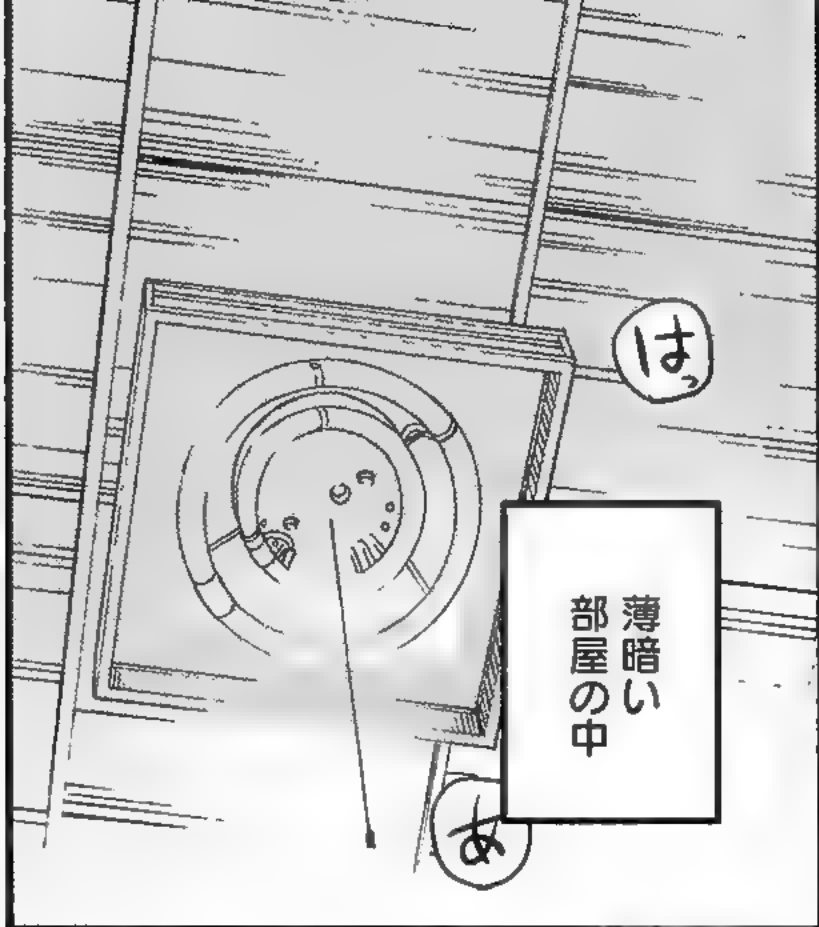
それなら……ね…？
………センセ…？
………
グイッ
ああ…こんな
昼……日中に…

あ
あぁあ…
ぎゅ♥う…

あ……ッ
ああ……アキくんの…お…ち……
こんなだっけ……
はっ
グッ
はっ
――あうあぁ
ああ…
肉だ…これ
肉…
お肉…
硬い……
硬い…
おにく

あ…あ…
アキくんのにく…
むきだしの
性器……
はっ
はぁ
はっ
ゴゴッ
!?

は!?
あっ
はっ
めっ…
ああ…
目を閉じたまま…
手だけを…!
………ッ
DASH

あ…ッ
あっ
アキ…くんっ
ギュゥ

は
あ……
は…ぁ
はっ
あっ
グニ
あ
はあ
は
あ……

アキくん……
さきっちょから
なんか
出てる……

まだ昼の
薄暗い部屋の中
はっ
あ
ねえアキくん
はぁ
これもう
セックス
はっ
はぁ
は
あ
始まってるんじゃない……？

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

4コマのパトス

あなたが
未亡人ですか…？
は？

あなたが年上巨乳の
未亡人ですか…？
は……

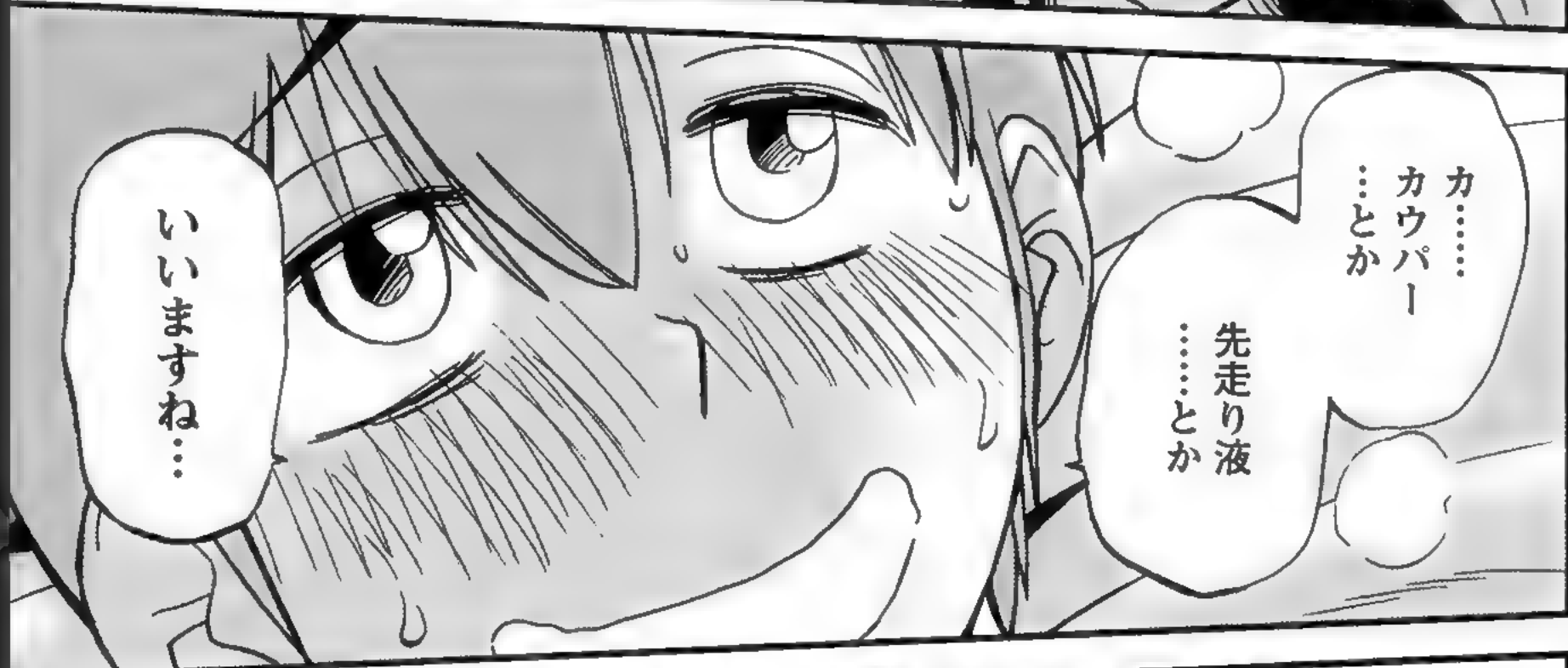
あなたが年上巨乳
ハーレム創設者の
未亡人ですか…？
は－…？

あなたが年上巨乳
ハーレム創設者から転生し
俺の下で会う夢を見ていた
未亡人ですか…？
どんな設定
なのよソレ

第86話
28話の
私を見ると
いいかもよ？
はっ
はっ
はっ

わたし
の
オッパイが
ぜんぶ
もう
でちゃってるな…

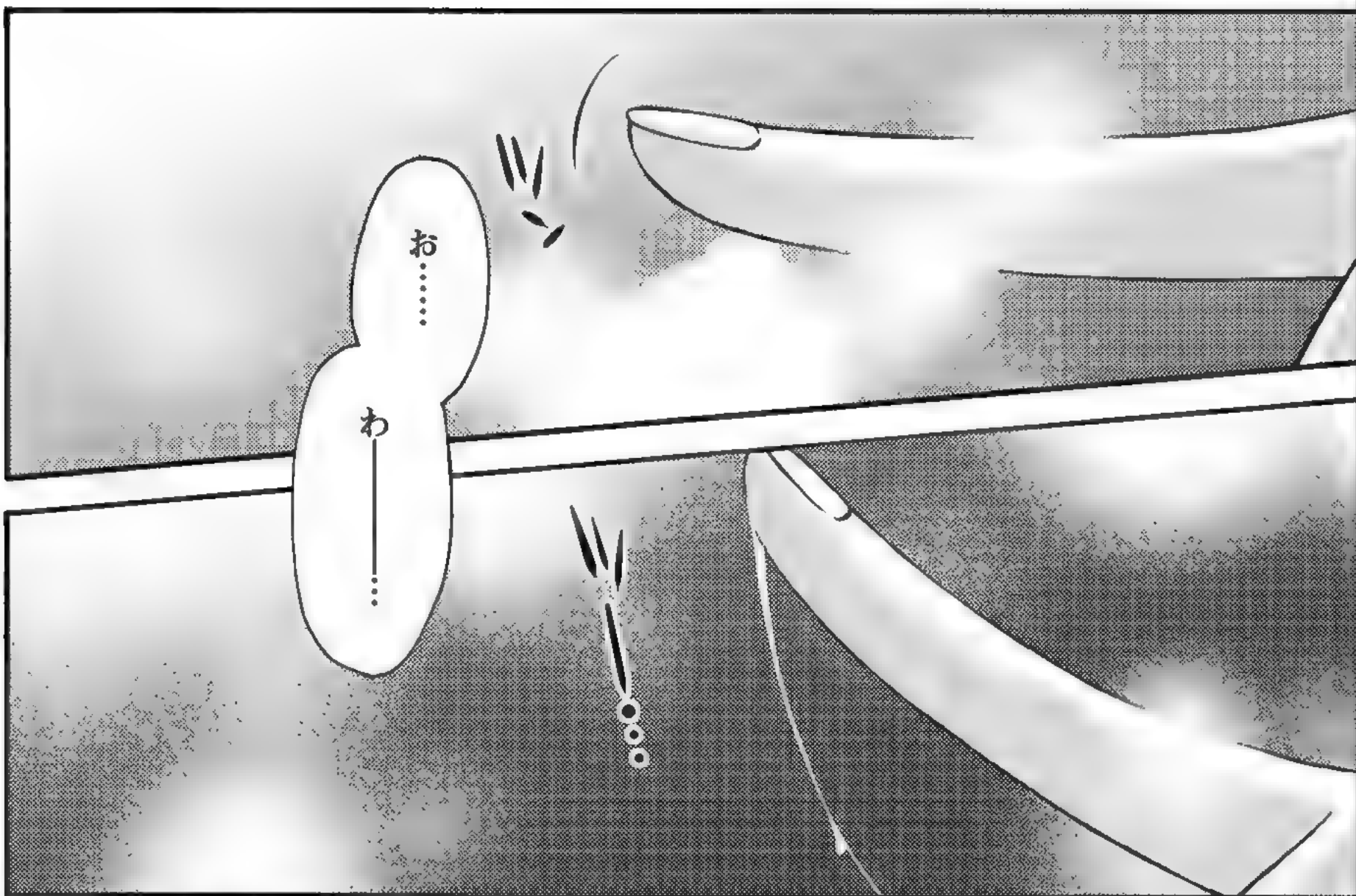
はっ
はっ
ドクン
はっ
ドクン
はっ

ドゴン
ゴクリ
こ……この

この…
とうめいなの
…は……
あ…
あ———
カ……
カウパー
…とか
先走り液
……とか
いいますね…
さきばしり
……ッ

なんか…伸びる…っ……

トロッとしてる…ッ

せんせい……

目ェ……

目……
つむってるってゆったのに…
そんなに…じっと見て…
だって…
アキくんが…触ってってって言ったから…
……そんな…
すごく珍しそうに…
はじめて触るわけじゃないくせに…

…………
は……
はじめて……だよ
えっ
だっ…だって…
だっ…ダンナさんのとか……

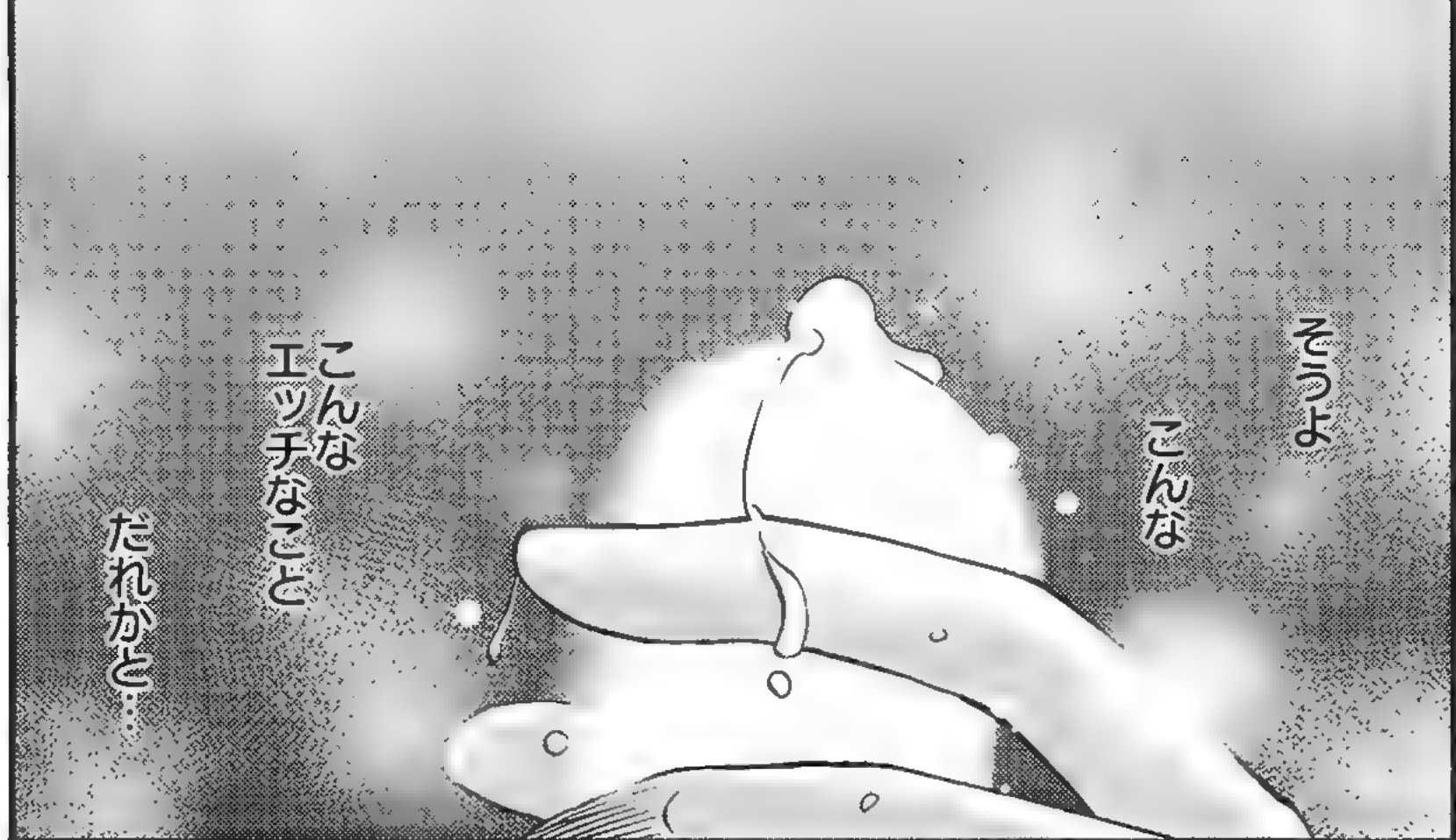
ダンナさんとの…は…
別に…そんな…触ったりとか
……しないし…
でっでも……
じゃあその…
するとき
……

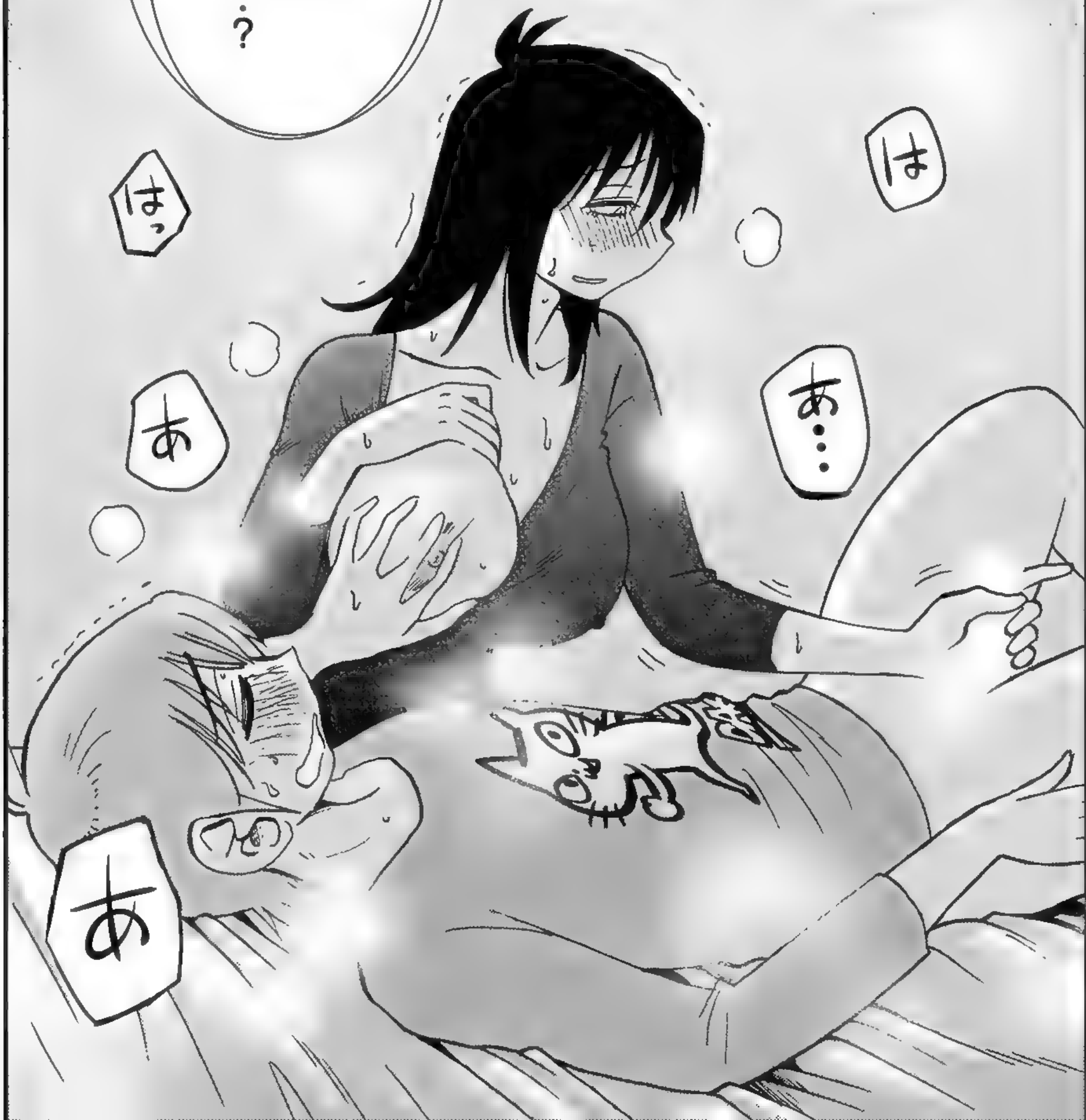
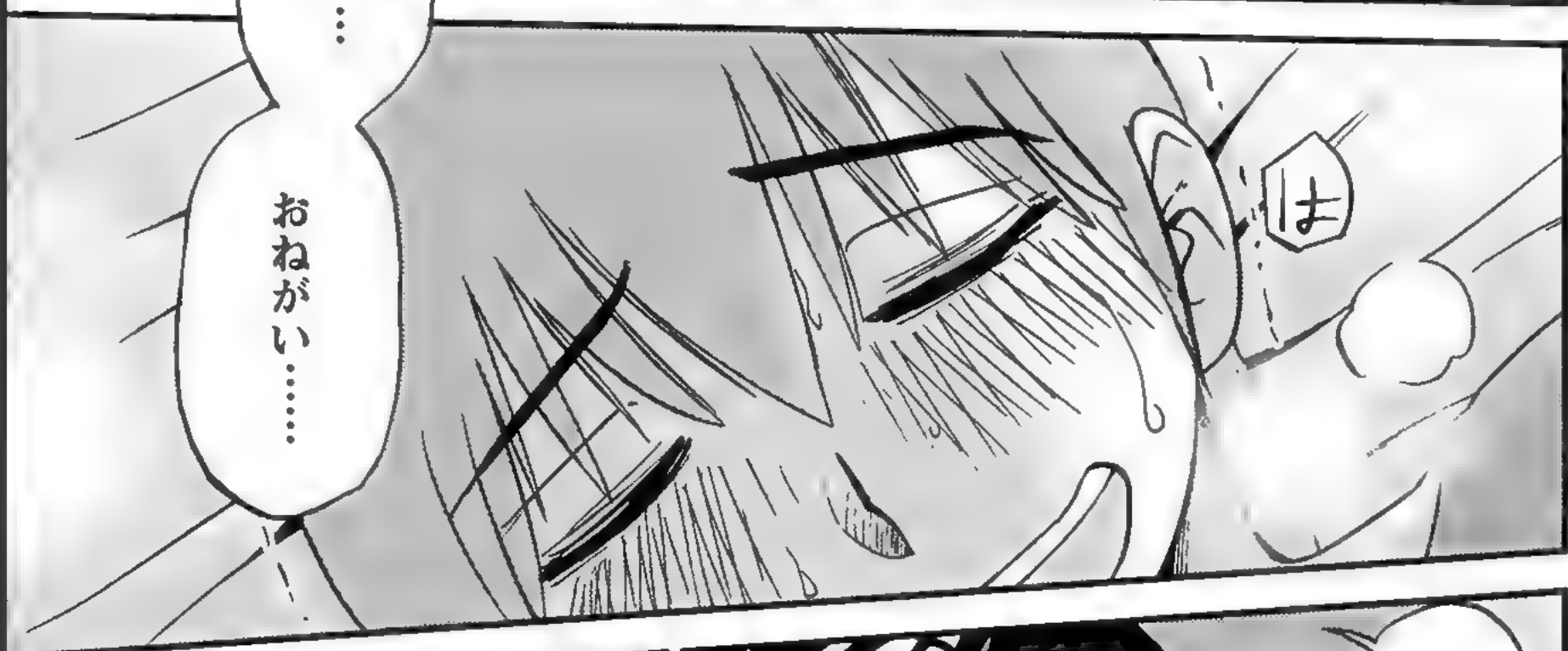
い…挿れるとき…は
ドクッ
ドクッ
ゴクリ
……
こう…ダンナさんが支えて…
そりゃあたしも少しだけ指で…支える…けど…

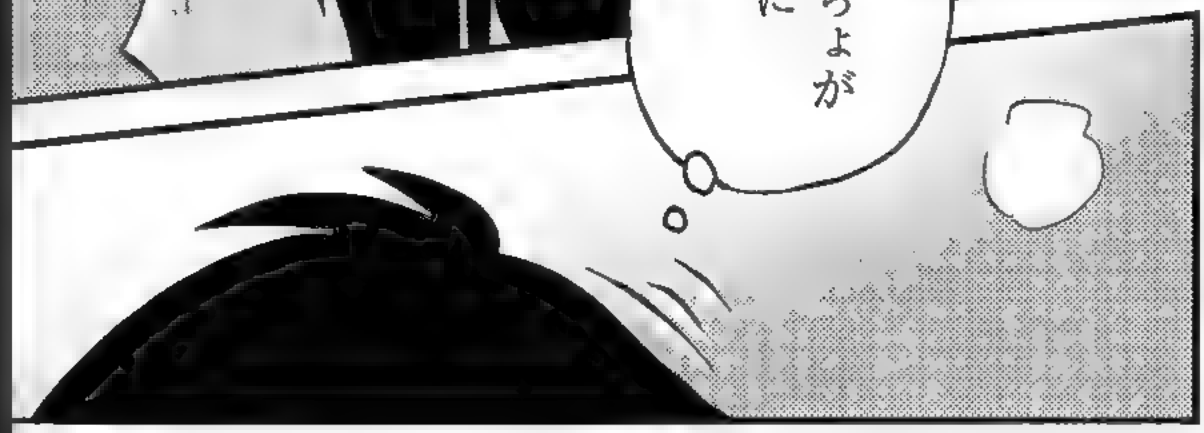
じゃ…じゃあ
今日…とか…
前に…僕のパンツの中触ったとき…とか……
……………

ん……
アキくんのが…
はじめて
………だよ
男の人の
……こんなトコ
こんなに
触れるの……

お!?
うわあ
なに!?
ハネた!?
ハネたよ!?
ビクンビクンビクンビクン
ビクンビクンって
いやあ…
なんか…
いまのにコーフン
しちゃって…
ハア
ハア
ハア
だって……
じゃあ
先生は…

僕が…はじめてのひとなんですね…
……ッ!!
"はじめての…"

あ…でも
そうか
そもそも
アキくんにオッパイを
触られたあの日
あれが
始まり…？
あの保健室……？
アキくんだって…

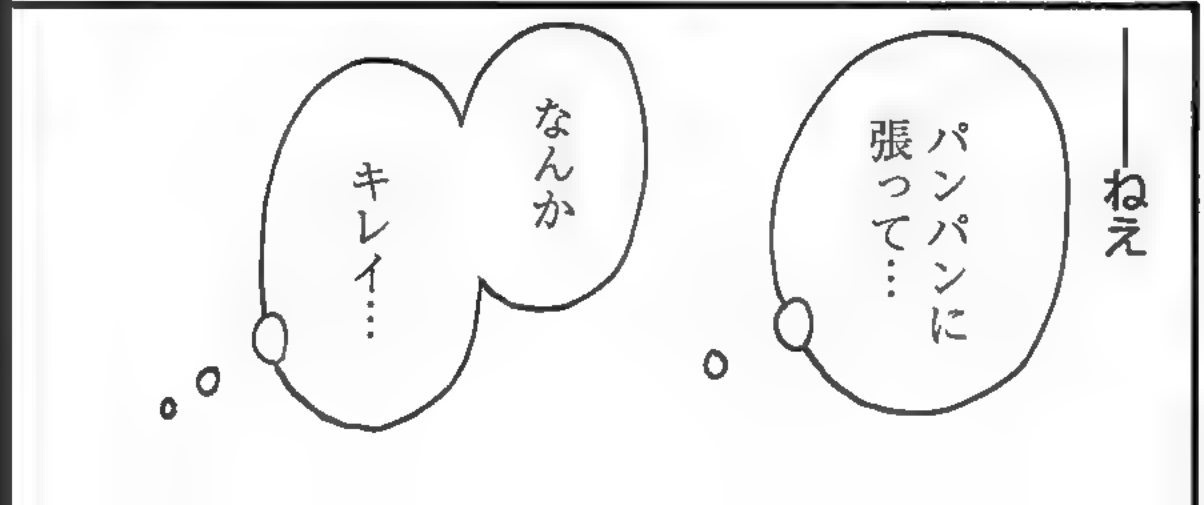
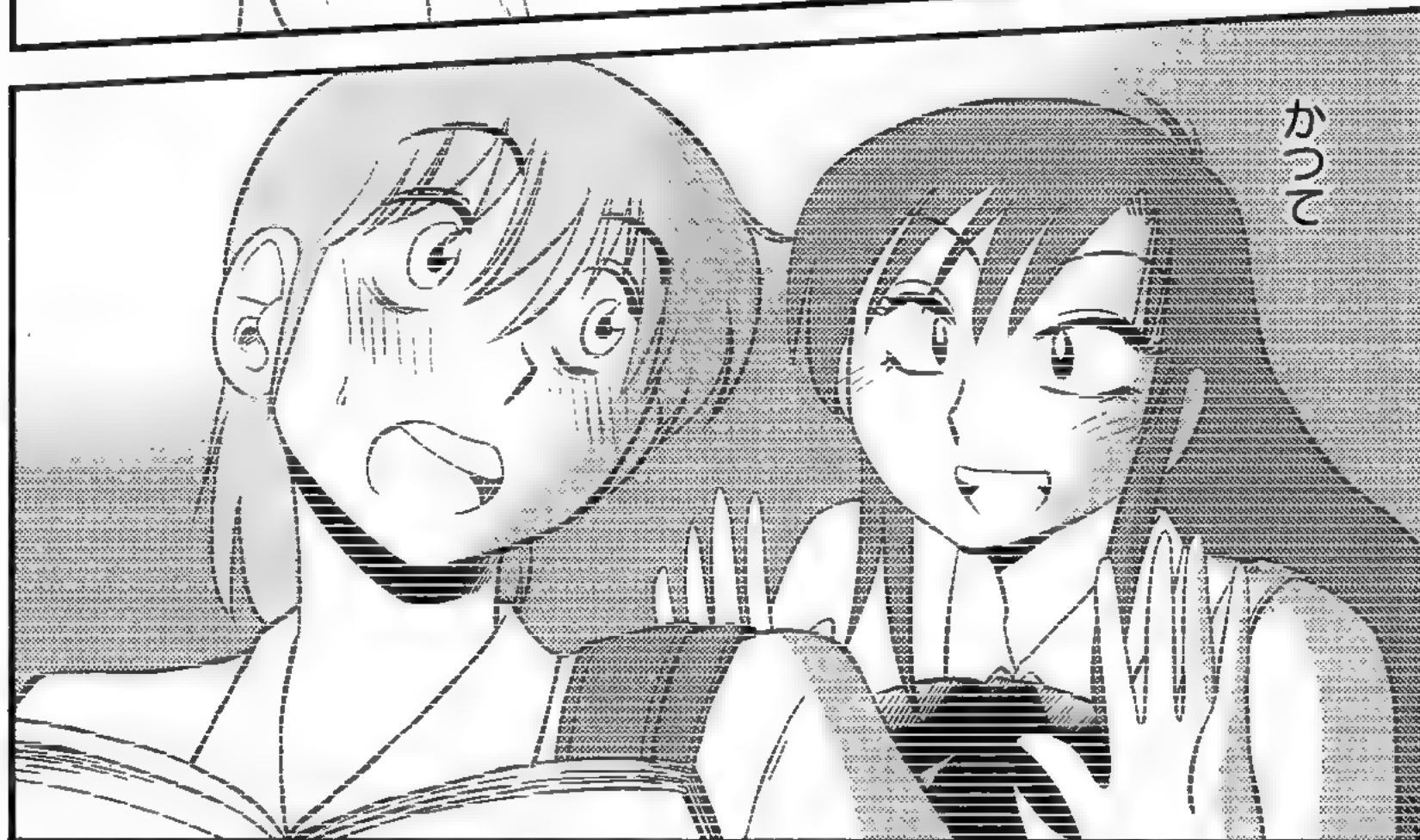
女の人のオッパイつかんだの
は
は
はぁ
わたしがはじめてでしょう…？
は
はっ
あ…
あ
あ

……
は
せんせい…
は
おねがい……
手を……
うごかして…
………

…………こう……?
あッ
はっ
ああああぁぁ
そうッ
はっ

はっ
せん…せいっ
—保健室の
あのとき
あ
はあ
あの日から
ずいぶん
経ったけど
すごい…
ツルツルしてる
さきっちょが
こんなに
あっ…また
さきっちょから…
でてる…
—ねえ
パンパンに
張って…
なんか
キレイ…

覚えてる？
アキくん
わたしと
キミは
かつて

教師と
教え子だったんだよ?

うあ

…………
は…ッ
あっ……
ああッ

は
せ…せんせい…
すいませ…ッ
………
ああ…
あああッ…
あ…
これが…
アキくん……
はっ
……のっ
…精…ッ
はっ
は
……ッ
せんせいの
カオに…
僕のが
──はぁ…
せんせい
……ッ
はっ

あいだだだだだだだッ
目ッ…目の中に…ッ
はいった…ッ
ぶるんっ
目がっ目があああ
あれ…これ
いだだだだ
せっせんせっ
前にも同じようなコトあったような…
デジャヴ…？
いたたたたたっ
先生っ水っ
水で流してっ
はじめてなのに……？
『落日のパトス』第⑫巻／完

RAKUJITSU-NO-
PATHOS

4コマのパトス

あとがき
落日のパトス12巻です。
…もう12冊にも
なるんですねェびっくりですよ。
それもこれも買って下さる
みなさんのおかげです
ありがとうございます!!
さて今巻でも新キャラ。
ミヤさんです→
お色気担当にはものたりませんが
これから永きにわたってアキくんを
支えていって…もらえるといいな!
というわけで今巻は
アキくんとまこと雛の甘々回でした。
13巻もまたよろしくね!
2022年1月下旬

RAKUJITSU-NO-PATHOS
次巻予告
……っ……？
アキくん……
これでいいの…？
変わらないはずなのに、全てが変わっているかのよう。
これだけでいいの……？
はっ
アキくん……
あっ
禁断の隣人愛欲物語。
何も変わらない日常。
取り戻した、

もし、間違いだったとしたならば。
一体いつから間違えていたのだろう。
ほら
私のオッパイで
こうして
こんなふうに
そんな……ことっ
それを確かめるために、
衣服は脱ぎ捨てられて……
ねぇ……
ダンナさん
ん……
ね……
どうした？
もう
眠……
大丈夫でしょ？
久しぶりに
しようよ
止まらない。止まれない。
『落日のパトス』最新第13巻を乞うご期待。

わたしたち教師は
あっ
あ
たとえば生徒を想っても
あはっ
もし彼とそうなってたら…
グチュ
グチュ
はん
こんなことするぐらいしか
ズヂュ
そしたらわたしは…
は…っ
グチュ
はっ
ズチュ
ーーいや
ヤバイこれ
ガク
ガク
ガク
ニャアアァ
超きもちいい

ダメなのに、ダメだから、堕ちていく——

同じ部屋に泊まって、
同じ新幹線で帰路につく……
藤原との旅の余熱が胸に残る仲井間は、
夫との何気ない会話の中で発せられた
「浮気」という言葉を脳裏に焼きつかせる——

一方、漫画連載を終える藤原の前に
現れたのは若き女編集・宮だった。
漫画を全く知らないという彼女は、
なんと藤原の自宅に乗りこんで来て……!?

女と男が密室で2人きり。
それを知った仲井間はあえて下着を着けず、
藤原の部屋を訪れる。
暴走する感情、コントロールを失った淫欲。
制御不能の男と女に、
背徳という燃料がくべられる……。

RAKUJITSU-NO-
PATHOS 12
Presented by
Tsuyatsuya
ヤングチャンピオン
コミックス
COMICS

■ヤングチャンピオン・コミックス■

落日(らくじつ)のパトス⑫

2022年 3 月25日　初版発行

著　者　艶(つや)々(つや)

発 行 者　石 井 健 太 朗

発 行 所　株式会社 秋田書店

〒102-8101　東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03) 3265-7362　販売(03) 3264-7248
製作(03) 3265-7373
振替口座　00130-0-99353

印 刷 所　三共グラフィック株式会社

Printed in Japan

ISBN978-4-253-14216-8

デジタル版　2022年発行
製作所　デジタルカタパルト株式会社
http://www.digital-catapult.com